

1号議案

2013年度(第91期)
事業報告書

〔 自 2013年3月 1日
至 2014年2月28日 〕



一般社団法人 日本機械学会

1. 法人全般に係る事項

1・1 役員に関する事項

1・1・1 役員就任者

役名	氏名	就任年月日	理事別	手当	常勤・非常勤	現職	備考
代表理事	矢部 彰	2012.04.20	会長	なし	非常勤	(独)産業技術総合研究所(環境・エネルギー分野研究統括) 理事	一般社団法人移行登記上代表設置による
〃	久保 司郎	2013.04.19	筆頭副会長	〃	〃	摂南大学理工学部機械工学科 教授	
理事	勝田 正文	2013.04.19	副会長	〃	〃	早稲田大学理工学術院総合機械工学科 教授	
〃	須藤 亮	2013.04.19	〃	〃	〃	(株)東芝 取締役, 代表執行役副社長	
〃	宮木 正彦	2012.04.20	〃	〃	〃	(株)デンソー 副社長 技術開発センター	
〃	池田 英人	2012.04.20	庶務理事	〃	〃	(株)IHI 技術開発本部 理事/技監	
〃	佐藤 春樹	2013.04.19	〃	〃	〃	慶應義塾大学理工学部システムデザイン工学科 教授	
〃	須田 義大	2013.04.19	〃	〃	〃	東京大学生産技術研究所 教授	
〃	但野 茂	2012.04.20	〃	〃	〃	北海道大学大学院工学研究院人間機械システムデザイン部門 教授	
〃	岡部 友三朗	2013.04.19	財務理事	〃	〃	日産自動車(株)S)XG1 企画・先行技術開発本部車両性能開発部 エキスパート・リーダー	
〃	福本 英士	2012.04.20	〃	〃	〃	日立建機(株)研究本部 本部長	
〃	村瀬 英一	2012.04.20	〃	〃	〃	九州大学大学院工学研究院機械工学科 教授	
〃	坂 真澄	2012.04.20	編修理事	〃	〃	東北大学大学院工学研究科ナノメカニクス専攻 教授	
〃	塩幡 宏規	2012.04.20	〃	〃	〃	茨城大学工学部機械工学科 名誉教授	
〃	中橋 和博	2013.04.19	〃	〃	〃	(独)宇宙航空研究開発機構 理事	
〃	花村 克悟	2012.04.20	〃	〃	〃	東京工業大学大学院理工学研究科機械制御システム専攻 教授	
〃	福井 茂寿	2013.04.19	〃	〃	〃	鳥取大学大学院工学研究科機械宇宙工学専攻 教授	
〃	伊藤 宏幸	2012.04.20	企画理事	〃	〃	ダイキン工業(株)テクノロジー・イノベーションセンター設立準備室 グループリーダー	
〃	大野 信忠	2013.04.19	〃	〃	〃	名古屋大学大学院工学研究科計算理工学専攻 教授	
〃	木村 繁男	2012.04.20	〃	〃	〃	金沢大学環日本海域環境研究センター 教授	
〃	佐田 豊	2012.04.20	〃	〃	〃	(株)東芝 技術企画室/東芝(中国)有限公司 副総裁, 研究開発センター所長	
〃	大島 まり	2012.04.20	広報理事	〃	〃	東京大学大学院情報学環/生産技術研究所 機械・生体部門 教授	
〃	吉田 英生	2013.04.19	〃	〃	〃	京都大学工学研究科航空宇宙工学専攻 教授	
監事	後藤 彰	2012.04.20	会務監査	〃	〃	(株)荏原製作所 風水力機械カンパニー開発統括部 理事	
〃	田中 守	2013.04.19	〃	〃	〃	三菱重工業(株)技術統括本部 技師長	
代表会員	青山 英樹	2013.04.19	重要事項評議	〃	〃	慶應義塾大学理工学部システムデザイン工学科 教授	
〃	秋浜 一弘	〃	〃	〃	〃	日本大学生産工学部環境安全工学科 教授	
〃	浅間 一	〃	〃	〃	〃	東京大学大学院工学系研究科精密工学専攻 教授	
〃	安達 美智雄	〃	〃	〃	〃	(株)デンソー 専務取締役	
〃	阿部 眞一	〃	〃	〃	〃	トヨタ自動車(株)本社技術HVシステム制御開発部 部長	
〃	新井 健生	〃	〃	〃	〃	大阪大学大学院基礎工学研究科システム創成専攻 教授	
〃	新井 泰彦	〃	〃	〃	〃	関西大学システム理工学部機械工学科 教授	
〃	荒木 敏弘	〃	〃	〃	〃	日産自動車(株)テクニカルセンター統合CAE部 部長	
〃	有坂 寿洋	〃	〃	〃	〃	(株)日立製作所 日立研究所機械研究センター ロボティクス研究部センター長付	
〃	飯田 寛	〃	〃	〃	〃	新日鐵住金(株)八幡製鐵所設備部機械技術室 室長	
〃	飯山 明裕	〃	〃	〃	〃	日産自動車(株)TYE1 総合研究所EVシステム研究所 エキスパートリーダー	
〃	池田 隆	〃	〃	〃	〃	広島大学大学院工学研究院機械システム・応用力学部門 教授	
〃	池田 英人	〃	〃	〃	〃	(株)IHI 技術開発本部 理事/技監	
〃	石出 孝	〃	〃	〃	〃	三菱重工業(株)技術統括本部先進技術研究センター センター長	
〃	泉井 一浩	〃	〃	〃	〃	京都大学大学院工学研究科機械理工学工学専攻 准教授	
〃	磯村 浩介	〃	〃	〃	〃	(株)IHI 新事業推進部 技師長	
〃	一ノ宮 修	〃	〃	〃	〃	北海道工業大学創生工学部機械システム工学科 教授	
〃	伊藤 宏幸	〃	〃	〃	〃	ダイキン工業(株)テクノロジー・イノベーションセンター設立準備室 グループリーダー	
〃	井上 秀雄	〃	〃	〃	〃	トヨタ自動車(株)東富士研究所FP部 主査	
〃	井上 洋	〃	〃	〃	〃	(株)日立製作所 電力システム社火力事業部 主管技師長	
〃	岩田 佳雄	〃	〃	〃	〃	金沢大学理工研究域機械工学系 教授	
〃	上田 隆正	〃	〃	〃	〃	日産自動車(株)X)U00パワートレイン開発本部	
〃	上田 宏樹	〃	〃	〃	〃	(株)神戸製鋼所 技術開発本部機械研究所 振動音響研究室 室長	
〃	宇佐美 勝	〃	〃	〃	〃	名城大学理工学部機械システム工学科 教授	
〃	牛田 多加志	〃	〃	〃	〃	東京大学大学院医学系研究科付属疾患生命科学センター 教授	
〃	宇高 義郎	〃	〃	〃	〃	横浜国立大学大学院工学研究院システムの創生部門 教授	
〃	海老原 次郎	〃	〃	〃	〃	(株)デンソー 常務役員	
〃	遠藤 正浩	〃	〃	〃	〃	福岡大学工学部機械工学科 教授	
〃	狼 芳明	〃	〃	〃	〃	(株)いすゞ中央研究所 主幹研究員	
〃	大上 芳文	〃	〃	〃	〃	立命館大学理工学部機械工学科 教授	
〃	大島 宏之	〃	〃	〃	〃	(独)日本原子力研究開発機構 次世代原子力システム研究開発部門 炉システム開発計画室 室長代理	
〃	大島 まり	〃	〃	〃	〃	東京大学大学院情報学環/生産技術研究所 機械・生体部門 教授	

〃	大曾根 靖夫	〃	〃	〃	〃	(株)日立製作所 日立研究所 機械研究センタ高度設計シミュレーション研究部 部長
〃	大野 信忠	〃	〃	〃	〃	名古屋大学大学院工学研究科計算理工学専攻 教授
〃	大野 正夫	〃	〃	〃	〃	(株)小松製作所 開発本部 パワートレイン試験グループ グループマネージャ
〃	大平 勝秀	〃	〃	〃	〃	東北大学流体科学研究所 教授
〃	大森 祥吾	〃	〃	〃	〃	三菱自動車工業(株)開発本部 パワートレイン実験部 部長付(上級)
〃	岡 浩司	〃	〃	〃	〃	三井造船(株)技術開発本部玉野技術開発センター 主管研究員
〃	岡田 達也	〃	〃	〃	〃	徳島大学工学部機械工学科 教授
〃	岡部 友三朗	〃	〃	〃	〃	日産自動車(株)S)XG1 企画・先行技術開発本部車両性能開発部 エキスパート・リーダー
〃	岡本 伸吾	〃	〃	〃	〃	愛媛大学大学院理工学研究科生産環境工学専攻 教授
〃	小沢 喜仁	〃	〃	〃	〃	福島大学共生システム理工学類材料システム設計分野 教授
〃	小野寺 卓郎	〃	〃	〃	〃	(独)宇宙航空研究開発機構 角田宇宙センター 主任研究員
〃	海保 真行	〃	〃	〃	〃	(株)日立製作所 日立研究所機械研究センタ 主管研究員
〃	加賀 邦彦	〃	〃	〃	〃	三菱電機(株)先端技術総合研究所機械システム技術部 部長
〃	加賀 聡	〃	〃	〃	〃	いすゞ自動車(株) 常務執行役員
〃	梶島 岳夫	〃	〃	〃	〃	大阪大学大学院工学研究科機械工学専攻 教授
〃	梶原 逸朗	〃	〃	〃	〃	北海道大学大学院工学研究院人間機械システムデザイン部門 教授
〃	勝田 正文	〃	〃	〃	〃	早稲田大学理工学術院総合機械工学科 教授
〃	加藤 千幸	〃	〃	〃	〃	東京大学生産技術研究所機械・生体系部門 教授
〃	加藤 泰生	〃	〃	〃	〃	山口大学大学院理工学研究科機械工学専攻 教授
〃	門脇 敏	〃	〃	〃	〃	長岡技術科学大学技術経営研究科システム安全系 教授
〃	金子 暁子	〃	〃	〃	〃	筑波大学大学院システム情報工学研究科構造エネルギー工学専攻 講師
〃	鎌田 実	〃	〃	〃	〃	東京大学大学院新領域創成科学研究科 人間環境学専攻 教授
〃	河合 理文	〃	〃	〃	〃	(株)IHI 技術開発本部 技師長
〃	川越 誠	〃	〃	〃	〃	富山県立大学工学部機械システム工学科 教授
〃	川田 達也	〃	〃	〃	〃	東北大学大学院環境科学研究科 教授
〃	川田 宏之	〃	〃	〃	〃	早稲田大学基幹理工学部機械科学・航空学科 教授
〃	川端 克宏	〃	〃	〃	〃	ダイキン工業(株) 渉外室 担当部長
〃	川本 英樹	〃	〃	〃	〃	川崎重工(株) 技術研究所機械システム研究部
〃	川本 要次	〃	〃	〃	〃	三菱重工(株) 技術統括本部
〃	木口 量夫	〃	〃	〃	〃	九州大学大学院工学研究院機械工学部門 教授
〃	岸本 喜久雄	〃	〃	〃	〃	東京工業大学大学院理工学研究科 教授
〃	北野 誠	〃	〃	〃	〃	(株)日立製作所 日立研究所 主管研究員
〃	木村 繁男	〃	〃	〃	〃	金沢大学環日本海環境研究センター 教授
〃	楠川 量啓	〃	〃	〃	〃	高知工科大学工学部システム工学群 教授
〃	久保 司郎	〃	〃	〃	〃	摂南大学理工学部機械工学科 教授
〃	窪堀 俊文	〃	〃	〃	〃	近畿大学理工学部機械工学科 教授
〃	熊丸 博滋	〃	〃	〃	〃	兵庫県立大学大学院工学研究科機械系工学専攻 教授
〃	栗山 透	〃	〃	〃	〃	(株)東芝電力システム社 電力・社会システム技術開発センター企画・管理室 室長
〃	樽沼 透	〃	〃	〃	〃	日立建機(株) 開発本部制御システムセンタ センター長
〃	黒田 充紀	〃	〃	〃	〃	山形大学大学院理工学研究科 教授(機械システム工学分野)
〃	桑村 信吾	〃	〃	〃	〃	DENSO Manufacturing Michigan 社長
〃	小池 裕二	〃	〃	〃	〃	(株)IHI 技術開発本部 基盤技術研究所構造研究部 構造動力学グループ 主幹
〃	小泉 安郎	〃	〃	〃	〃	信州大学繊維学部機械・ロボット系機能機械学課程 教授
〃	古賀 章浩	〃	〃	〃	〃	(株)東芝 研究開発センター機械・システムラボラトリー 室長
〃	小菅 一弘	〃	〃	〃	〃	東北大学大学院工学研究科バイオロボティクス専攻 教授
〃	小林 秀敏	〃	〃	〃	〃	大阪大学大学院基礎工学研究科機能創成専攻 教授
〃	小林 啓信	〃	〃	〃	〃	(株)日立製作所 日立研究所エネルギー・環境研究センタ センター長
〃	小林 正生	〃	〃	〃	〃	(株)IHI 技術開発本部 技監
〃	小林 祐子	〃	〃	〃	〃	(株)東芝 研究開発センター機械・システムラボラトリー 主任研究員
〃	米谷 秀雄	〃	〃	〃	〃	三菱重工(株) 技術統括本部名古屋研究所 次長
〃	小山 昌宏	〃	〃	〃	〃	(株)日立ハイテクノロジーズ モノづくり統括本部 那珂地区生産本部 機械設計部 部長
〃	近藤 英二	〃	〃	〃	〃	鹿児島大学大学院理工学研究科機械工学専攻 教授
〃	近藤 孝広	〃	〃	〃	〃	九州大学大学院工学研究院機械工学部門 教授
〃	齊藤 修	〃	〃	〃	〃	(株)IHI 技術開発本部生産技術センター加工技術部 部長
〃	齋藤 務	〃	〃	〃	〃	室蘭工業大学航空宇宙システム工学専攻 教授
〃	齋藤 雄	〃	〃	〃	〃	新日鐵住金(株) 棒線事業部室蘭製鐵所設備部 機械技術室 主幹
〃	坂 真澄	〃	〃	〃	〃	東北大学大学院工学研究科ナノメカニクス専攻 教授
〃	坂井 彰	〃	〃	〃	〃	(株)IHI 原子力セクター 技監
〃	坂井 幸尚	〃	〃	〃	〃	(株)小松製作所 建機第二開発センタグレーダ開発グループ チーム長
〃	佐々木 元	〃	〃	〃	〃	広島大学大学院工学研究院材料・生産加工部門 教授
〃	佐々木 直哉	〃	〃	〃	〃	(株)日立製作所 日立研究所 主管研究員
〃	佐田 豊	〃	〃	〃	〃	(株)東芝 技術企画室/東芝(中国)有限公司 副総裁、研究開発センター所長

〃	佐藤 勲	〃	〃	〃	〃	東京工業大学大学院理工学研究科機械制御システム専攻 教授
〃	佐藤 春樹	〃	〃	〃	〃	慶應義塾大学理工学部システムデザイン工学科 教授
〃	佐藤 裕市	〃	〃	〃	〃	東北電力(株)本店火力原子力本部火力部 副部長
〃	佐藤 裕一	〃	〃	〃	〃	(株)富士通研究所ITシステム研究所 主席研究員
〃	佐藤 裕紀	〃	〃	〃	〃	大阪ガス(株)商品技術開発部家庭用 CGS 品質チーム 副課長
〃	佐野 明人	〃	〃	〃	〃	名古屋工業大学大学院工学研究科機能工学専攻 教授
〃	澤田 恵介	〃	〃	〃	〃	東北大学大学院工学研究科航空宇宙工学専攻 教授
〃	塩幡 宏規	〃	〃	〃	〃	茨城大学工学部機械工学科 名誉教授
〃	信楽 匡哉	〃	〃	〃	〃	ダイハツ工業(株)技術本部技術統括部 担当部長
〃	式地 千明	〃	〃	〃	〃	関西電力(株)エネルギー利用技術研究所商品開発研究室 シニアリサーチャー
〃	重藤 博司	〃	〃	〃	〃	TOTO(株)本社CAE技術グループ 主席研究員
〃	柴田 信一	〃	〃	〃	〃	琉球大学工学部機械システム工学科 教授
〃	浅川 哲郎	〃	〃	〃	〃	三井精機工業(株) 顧問
〃	島崎 直基	〃	〃	〃	〃	(株)いすゞ中央研究所 エンジン研究第2部 部長
〃	荘野 尚志	〃	〃	〃	〃	九州電力(株)上席執行役員 発電本部副部長
〃	白國 紀行	〃	〃	〃	〃	東海旅客鉄道(株)専務執行役員 中央新幹線推進本部 リニア開発本部長
〃	末富 隆雅	〃	〃	〃	〃	マツダ(株)電気駆動システム開発室 主幹
〃	杉本 雅彦	〃	〃	〃	〃	(株)クボタ 堺臨海工場エンジン技術部
〃	鈴木 真二	〃	〃	〃	〃	東京大学大学院工学系研究科航空宇宙工学専攻 教授
〃	鈴木 政治	〃	〃	〃	〃	日本精工(株)軸受技術センター鉄道・航空技術部
〃	鈴木 康文	〃	〃	〃	〃	(公財)鉄道総合技術研究所 研究開発推進室 主管研究員
〃	須田 義大	〃	〃	〃	〃	東京大学生産技術研究所 教授
〃	須藤 亮	〃	〃	〃	〃	(株)東芝 取締役 代表執行役員副社長
〃	角田 勝	〃	〃	〃	〃	近畿大学工学部機械工学科 教授
〃	炭谷 圭二	〃	〃	〃	〃	トヨタ自動車(株)本社技術車両技術開発部 担当部長
〃	芹沢 良洋	〃	〃	〃	〃	新日鐵住金(株)技術開発本部プロセス研究所 プロセス技術部 主幹研究員
〃	十河 憲夫	〃	〃	〃	〃	金沢工業大学工学部機械工学科 教授
〃	園 比呂志	〃	〃	〃	〃	(株)本田技術研究所 四輪R&Dセンター第0 技術開発室第3 プロック シニアエキスパート
〃	高木 敏行	〃	〃	〃	〃	東北大学流体科学研究所 教授
〃	高橋 浩	〃	〃	〃	〃	(株)IHI シバウラ 機械事業本部商品開発部 主幹
〃	高橋 正人	〃	〃	〃	〃	(株)ニコン 精機カンパニ 開発本部第二開発部 第一開発課 主幹研究員
〃	高見 敏弘	〃	〃	〃	〃	岡山理科大学工学部機械システム工学科 教授
〃	武 浩司	〃	〃	〃	〃	川崎重工業(株)ガスタービン・機械カンパニー ガスタービンビジネスセンター技術統括部 総括部長
〃	武多 一浩	〃	〃	〃	〃	三菱重工業(株)広島研究所情報・システム研究室 主席研究員
〃	多田 幸生	〃	〃	〃	〃	神戸大学大学院システム情報学研究所システム科学専攻 教授
〃	但野 茂	〃	〃	〃	〃	北海道大学大学院工学研究院人間機械システムデザイン部門 教授
〃	田中 英一	〃	〃	〃	〃	名古屋工業大学大学院工学研究科機械理工学専攻 教授
〃	田中 敏夫	〃	〃	〃	〃	三菱重工業(株)神戸造船所原子力事業部プラント設計部 主幹プロジェクト統括
〃	田中 敏嗣	〃	〃	〃	〃	大阪大学大学院工学研究科機械工学専攻 教授
〃	谷口 隆雄	〃	〃	〃	〃	島根大学大学院総合理工学研究科機械・電気電子工学領域 教授
〃	俵 将真	〃	〃	〃	〃	日立金属(株)生産システム研究所企画室 室長
〃	蝶野 成臣	〃	〃	〃	〃	高知工科大学システム工学群機械系 教授
〃	辻内 伸好	〃	〃	〃	〃	同志社大学理工学部機械システム工学科 教授
〃	辻村 学	〃	〃	〃	〃	(株)荏原製作所 取締役 常務執行役員 精密・電子事業本部
〃	都築 浩一	〃	〃	〃	〃	(株)日立プラントテクノロジー 常務執行役員
〃	都竹 広幸	〃	〃	〃	〃	ヤマハ発動機(株)研究開発統括部 統括部長
〃	手崎 衆	〃	〃	〃	〃	富山大学大学院理工学研究部工学領域 教授
〃	戸枝 毅	〃	〃	〃	〃	富士電機(株)産業プラント事業部産業機器技術部 主査
〃	鳥谷尾 哲也	〃	〃	〃	〃	(株)日本自動車部品総合研究所 役員室 取締役
〃	中井 善一	〃	〃	〃	〃	神戸大学大学院工学研究科機械工学専攻 教授
〃	永井 利典	〃	〃	〃	〃	スズキ(株)ITサポート部
〃	長井 啓史	〃	〃	〃	〃	東レ(株)滋賀事業場エンジニアリング開発センター 室長
〃	長岡 裕	〃	〃	〃	〃	東京都市大学工学部都市工学科 教授
〃	中川 泰忠	〃	〃	〃	〃	(株)東芝 生産技術センター 研究主幹
〃	中迫 正一	〃	〃	〃	〃	呉工業高等専門学校機械工学分野 教授
〃	中曾根 祐司	〃	〃	〃	〃	東京理科大学工学部機械工学科 教授
〃	永田 徹也	〃	〃	〃	〃	日立GEニュークリア・エナジー(株)原子力品質保証本部 主管技師
〃	中西 義孝	〃	〃	〃	〃	熊本大学大学院自然科学研究科産業創造工学専攻先端機械システム講座 教授
〃	中橋 和博	〃	〃	〃	〃	(独)宇宙航空研究開発機構 理事
〃	中村 春夫	〃	〃	〃	〃	東京工業大学大学院理工学研究科機械制御システム専攻 教授
〃	中村 正行	〃	〃	〃	〃	信州大学工学部環境機能工学科 教授
〃	永村 和照	〃	〃	〃	〃	広島大学大学院工学研究院機械システム・応用力学部門 教授

〃	成田 吉弘	〃	〃	〃	〃	北海道大学大学院工学研究院人間機械システムデザイン部門 教授
〃	西岡 岳	〃	〃	〃	〃	(株)東芝 半導体研究開発センターユニットプロセス技術開発部 主幹
〃	西川 出	〃	〃	〃	〃	大阪工業大学工学部機械工学科 教授
〃	西川 昌宏	〃	〃	〃	〃	アイシン精機(株) 常務役員 生技管理部
〃	西澤 博幸	〃	〃	〃	〃	(株)豊田中央研究所 機械・電気研究部 機構研究室
〃	西野 秀郎	〃	〃	〃	〃	徳島大学大学院ノシオテクノサイエンス研究部先進物質材料部門 教授
〃	西野 由高	〃	〃	〃	〃	(株)日立製作所 日立研究所機械研究センタ センタ長
〃	西村 伸也	〃	〃	〃	〃	大阪市立大学大学院工学研究科機械物理系専攻 教授
〃	農沢 隆秀	〃	〃	〃	〃	マツダ(株)技術研究所 所長
〃	野木 利治	〃	〃	〃	〃	日立オートモティブシステムズ(株)技術開発本部 担当本部長
〃	野崎 晃平	〃	〃	〃	〃	(株)豊田自動織機 本社品質管理部
〃	野田 尚昭	〃	〃	〃	〃	九州工業大学工学研究院機械知能工学研究系 教授
〃	野波 健蔵	〃	〃	〃	〃	千葉大学大学院工学研究科人工システム科学専攻 副学長・教授
〃	野本 秀雄	〃	〃	〃	〃	(株)東芝 電力システム社 首席技監
〃	萩原 世也	〃	〃	〃	〃	佐賀大学大学院工学系研究科機械システム工学専攻 教授
〃	萩原 良道	〃	〃	〃	〃	京都工芸繊維大学大学院工芸科学研究科機械システム工学部門 教授
〃	橋本 昌光	〃	〃	〃	〃	パプコック日立(株)呉研究所材料研究部材料研究室
〃	長谷川 豊	〃	〃	〃	〃	名古屋工業大学大学院工学研究科機能工学専攻 教授
〃	服部 敏雄	〃	〃	〃	〃	岐阜大学工学部機械システム工学科 教授
〃	花村 克悟	〃	〃	〃	〃	東京工業大学大学院理工学研究科機械制御システム専攻 教授
〃	菱田 公一	〃	〃	〃	〃	慶應義塾大学理工学部システムデザイン工学科 教授
〃	人見 光夫	〃	〃	〃	〃	マツダ(株)執行役員PT開発本部 本部長
〃	平井 秀一郎	〃	〃	〃	〃	東京工業大学大学院理工学研究科機械制御システム専攻 教授
〃	福井 茂寿	〃	〃	〃	〃	鳥取大学大学院工学研究科機械宇宙工学専攻 教授
〃	福西 祐	〃	〃	〃	〃	東北大学大学院工学研究科機械システムデザイン工学専攻 教授
〃	福本 英士	〃	〃	〃	〃	日立建機(株)研究本部 本部長
〃	福本 昌宏	〃	〃	〃	〃	豊橋技術科学大学大学院工学研究科機械工学専攻 教授
〃	藤井 孝蔵	〃	〃	〃	〃	(独)宇宙航空研究開発機構 宇宙科学研究所宇宙飛行工学研究系 教授
〃	藤嶋 誠	〃	〃	〃	〃	DMG森精機(株) 常務執行役員
〃	藤田 修	〃	〃	〃	〃	北海道大学大学院工学研究科機械宇宙工学部門 教授
〃	藤村 俊夫	〃	〃	〃	〃	愛知工業大学工学部機械学科 教授
〃	古川 雅人	〃	〃	〃	〃	九州大学大学院工学研究院機械工学科部門 教授
〃	北條 春夫	〃	〃	〃	〃	東京工業大学精密工学研究所 教授
〃	北條 康夫	〃	〃	〃	〃	トヨタ自動車(株)本社技術ドライブトレーンシステム統括部 部長
〃	星 朗	〃	〃	〃	〃	東北学院大学工学部機械知能工学科 教授
〃	星出 敏彦	〃	〃	〃	〃	京都大学大学院エネルギー科学研究科エネルギー変換科学専攻 教授
〃	前川 治	〃	〃	〃	〃	(株)東芝 執行役上席常務
〃	牧野 泰三	〃	〃	〃	〃	新日鐵住金(株)技術開発本部鉄鋼研究所 材料信頼性研究部 上席 主幹研究員
〃	牧野 武朗	〃	〃	〃	〃	三菱重工業(株)工作機械事業本部技術部 主幹技師
〃	松浦 一郎	〃	〃	〃	〃	三菱重工業(株)再生エネルギー事業部陸上風車部 部長
〃	松田 健次	〃	〃	〃	〃	九州工業大学大学院工学研究院機械知能工学研究系 教授
〃	松田 三知子	〃	〃	〃	〃	神奈川工科大学情報学部情報工学科 教授
〃	松永 勝秀	〃	〃	〃	〃	三菱重工船用機械エンジン(株)船用機械事業部技術部 部長
〃	松永 三郎	〃	〃	〃	〃	(独)宇宙航空研究開発機構 宇宙科学研究所 教授
〃	松本 健郎	〃	〃	〃	〃	名古屋工業大学大学院工学研究科おもひ領域(機能工学専攻・機械工学科) 教授
〃	松本 裕昭	〃	〃	〃	〃	横浜国立大学大学院工学研究院システムの創生部門 教授
〃	三浦 憲二郎	〃	〃	〃	〃	静岡大学工学部機械工学科 教授
〃	三浦 秀士	〃	〃	〃	〃	九州大学大学院工学研究院機械工学科部門 教授
〃	三浦 正敏	〃	〃	〃	〃	三浦工業(株)ボイラ技術部 部長
〃	三浦 俊也	〃	〃	〃	〃	(一社)日本エレクトロヒートセンター 技術部 部長
〃	光石 衛	〃	〃	〃	〃	東京大学大学院工学系研究科機械工学専攻 教授
〃	三友 信夫	〃	〃	〃	〃	日本大学生産工学部マネジメント工学科 教授
〃	見浪 護	〃	〃	〃	〃	岡山大学大学院自然科学研究科産業創成工学専攻
〃	宮木 正彦	〃	〃	〃	〃	(株)デンソー 副社長 技術開発センター
〃	宮越 宏幸	〃	〃	〃	〃	北海道旅客鉄道(株)鉄道事業本部新幹線開業準備室 室長
〃	宮崎 恵子	〃	〃	〃	〃	(独)海上技術安全研究所 運航・物流系運航解析技術研究グループ 上席研究員
〃	宮近 幸逸	〃	〃	〃	〃	鳥取大学大学院工学研究科機械宇宙工学専攻 教授
〃	向井 稔	〃	〃	〃	〃	(株)東芝 新規事業開発部戦略企画担当 グループ長
〃	村岡 幹夫	〃	〃	〃	〃	秋田大学大学院工学資源学研究科 機械工学専攻 教授
〃	村上 弘記	〃	〃	〃	〃	(株)IHI 技術開発本部総合開発センター 副所長
〃	村瀬 英一	〃	〃	〃	〃	九州大学大学院工学研究院機械工学科部門 教授
〃	森村 勉	〃	〃	〃	〃	東海旅客鉄道(株)代表取締役副社長
〃	八木 秀次	〃	〃	〃	〃	愛媛大学大学院理工学研究科生産環境工学専攻 教授

〃	安井 武史	〃	〃	〃	〃	徳島大学大学院ソシオテクノサイエンス研究部先進物質材料部門 教授
〃	安木 剛	〃	〃	〃	〃	トヨタ自動車(株)本社技術車両CAE部 シニアスタッフエンジニア
〃	柳岡 英樹	〃	〃	〃	〃	岩手大学工学部機械システム工学科
〃	柳 浩敏	〃	〃	〃	〃	Hitz日立造船(株)事業・製品開発本部 技術研究所 グループ長
〃	柳本 俊之	〃	〃	〃	〃	川崎重工業(株)技術研究所 副所長
〃	矢部 彰	〃	〃	〃	〃	(独)産業技術総合研究所(環境・エネルギー分野研究統括) 理事
〃	山口 幹夫	〃	〃	〃	〃	(元)IHI 技術開発本部 エグゼクティブ・フェロー
〃	山下 博史	〃	〃	〃	〃	名古屋大学大学院工学研究科機械理工学専攻 教授
〃	山田 一郎	〃	〃	〃	〃	東京大学大学院新領域創成科学研究科人間環境学専攻 教授
〃	山田 貴延	〃	〃	〃	〃	北見工業大学工学部機械工学科 教授
〃	山田 泰弘	〃	〃	〃	〃	福井大学大学院工学研究科機械工学専攻 教授
〃	湯村 敬	〃	〃	〃	〃	三菱電機(株)稲沢製作所所長室 技師長
〃	横山 誠	〃	〃	〃	〃	新潟大学工学部機械システム工学科 准教授
〃	吉川 暢宏	〃	〃	〃	〃	東京大学生産技術研究所第1部 教授
〃	吉田 篤正	〃	〃	〃	〃	大阪府立大学大学院工学研究科機械工学分野 教授
〃	吉田 英生	〃	〃	〃	〃	京都大学工学研究科航空宇宙工学専攻 教授
〃	吉田 雅雄	〃	〃	〃	〃	(株)不二越 開発本部商品開発部 担当部長
〃	吉武 裕	〃	〃	〃	〃	長崎大学大学院工学研究科システム科学部門 教授
〃	吉永 泰	〃	〃	〃	〃	(株)日本製鋼所 室蘭製作所風力製品部
〃	吉村 忍	〃	〃	〃	〃	東京大学大学院工学系研究科システム創成学専攻 教授
〃	吉本 康文	〃	〃	〃	〃	新潟工科大学機械制御システム工学科 教授
〃	米澤 実	〃	〃	〃	〃	(株)東芝 研究開発センターシステム技術ラボラトリー 室長
〃	劉 孝宏	〃	〃	〃	〃	大分大学工学部機械・エネルギーシステム工学科 教授
〃	渡部 幸夫	〃	〃	〃	〃	東芝原子力エンジニアリングサービス(株)技術開発部 参事
〃	王 志剛	〃	〃	〃	〃	岐阜大学工学部機械システム工学科 教授

[理事 23 名(内代表理事 2 名), 監事 2 名, 代表会員 244 名(現職名は, 2014 年1月現在の会員登録データによる)]

1・1・2 代表会員・監事・継続理事の選挙結果

2014年度(第92期)代表会員・監事の選挙は2013年11月20日(水)で投票を締め切り、11月21日(木)に開票を行ない、集計は電算機で処理した。投票数その他の結果は下記(a)～(c)のとおりである。

(a)有効票数

地区別	期別	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年
0区A(学界・官界等)		30,958	27,247	25,462	25,576	24,440
0区B(産業界等)		60,282	55,338	51,151	50,891	47,772
1区(東北)		3,795	3,608	3,190	3,146	2,827
2区(北海道)		1,072	1,064	1,016	992	920
3区(東海)		29,775	26,464	27,336	24,432	24,504
4区(関西)		25,439	22,514	21,793	22,010	21,855
5区(中国)		4,225	3,507	3,263	3,380	3,224
6区(四国)		2,256	2,232	1,600	2,072	2,224
7区(北陸信越)		3,419	2,962	2,916	2,964	2,772
8区(九州)		7,545	6,870	6,165	5,985	6,150
部門		89,428	83,997	76,593	76,053	73,195
監事		11,556	10,724	9,788	9,672	9,484
継続理事			73,627	46,943	65,264	39,374
計		269,750	320,154	277,216	292,437	258,741

1・2 職員に関する事項

職名	氏名	職員採用・赴任年月日	担当事務
事務局長 兼 出版・販売グループ課長 財務グループ課長	大室孝幸	1973.1.1	会務全般
	小泉真理子	1975.4.1	財務
事業企画グループ課長	村山ゆかり	1976.8.1	事業企画
	野口明生	1987.4.1	事業企画
	遠藤貴子	1988.4.1	財務
	加藤佐知子	1991.5.1	会員・情報管理
	桑原武夫	1992.4.1	出版・販売
	高橋正彦	1992.4.1	総務
	川崎さおり	1993.4.1	出版・販売
事務局次長 兼 総務グループ課長 出版・販売グループ課長補佐	曾根原雅代	1993.4.1	総務
	熊谷理香	1993.5.1	総合企画
総合企画グループ課長	田中克	2001.9.1	総務
	小阪雅裕	2002.4.1	総合企画
	滝本真也	2003.4.1	総合企画
会員・情報管理グループ課長	井上理	2005.7.1	会員・情報管理
	荒木弘尊	2006.5.1	事業企画
	川島礼二郎	2006.5.1	出版・販売
	高橋綾	2007.4.1	財務
	石澤幸弘	2007.10.1	出版・販売
	関根郁夫	2008.4.1	事業企画
	小倉辰徳	2008.10.1	出版・販売
	渡邊賢太	2008.10.1	財務
	大黒卓	2009.4.1	出版・販売
	秋山宗一郎	2009.5.1	会員・情報管理
	大通千晴	2009.8.1	総務
	大竹英雄	2010.6.1	総合企画
	山口愛子	2014.1.1	総合企画
	橋口公美	2014.2.1	総務
アドバイザー(嘱託)	福澤清和	1972.4.1	会務全般
	佐藤秋雄	1972.12.1	事業企画
	星野美代子	1973.4.1	会員・情報管理
(出向)	高柳英彰	2008.7.1	発電用設備規格
(出向)	海野聡	2011.2.1	発電用設備規格
(出向)	小沢武志	2012.4.1	発電用設備規格

1・3 役員会等に関する事項

理事会・所管理事会開催一覧

月 別	理 事 会			所 管 理 事 会									
	回 数	出席者	議 案	庶務理事会		財務理事会		編修理事会		企画理事会		広報理事会	
				回数	出席者	回数	出席者	回数	出席者	回数	出席者	回数	出席者
2013. 3	1	20(2)	18	1	5	1	4(2)	1	5	1	4	1	3
4	2	21(1)/20(2)	1/6	1	4					1	4		
5	1	21(1)	2	1	4	1	5(1)	1	5	1	5	1	2
6				1	4	1	5(1)	1	3	1	5		
7	2	23(1)/21(1)	0/8	1	4	1	5(1)	2	5	1	5	1	3
8				1	5					1	4	1	3
9								1	5				
10	1	22(1)	7	1	5	1	4(1)	1	5	1	5	1	3
11				1	3			1		1	2		
12	1	23(2)	3	1	5	1	6(0)	1	5	1	5		
2014. 1	1	19(1)	4	1	3	1	5(1)	1	5	1	4	1	3
2	1	16(0)	13	1	4	1	3(0)	1	5	1	3	1	2

* (内数は監事出席者)

1・3・1 理 事 会

1・3・2 代表委員会

1・3・3 定時社員総会

表一覧に拠る。

開 催 日	会 議 事 項	会議の結果	会 場	出 席 者
2013. 4. 19	1. 2012年度(第90期)事業報告 2. 2012年度(第90期)会計報告 3. 名誉員推薦 4. 2013年度(第91期)事業計画 5. 2013年度(第91期)事業予算 6. 2013年度(第91期)理事・監事選出	いずれも原案どおり可決	明治記念館	42名 委任状提出者 153名

1・4 許可・認可・承認に関する事項

年 月 日	申 請 事 項	許可等年月日	備 考
2013. 5.	理事変更登記	2013年 5月 7日	

1・5 契約に関する事項

年 月 日	相 手 方	契 約 の 概 要	() 内単位：円
2013. 5. 20	(一財)日本規格協会 (経済産業省委託)	平成25年度国際標準化用横断的推進活動事業(諸外国からの国際標準化提案への対応)	(900,000)
2013. 5. 23	新エネルギー・産業 技術総合開発機構	NEDOプロジェクトを核とした人材育成、産学連携等の総合的展開	(9,999,150)
2013. 6. 28	(株)三菱総合研究所 (経済産業省委託)	平成25年度戦略的国際標準化加速事業	(1,500,000)
2013. 4. 1	文 部 科 学 省 "	平成25年度社会ニーズ(安全・安心)・国際幹事等輩出分野に係る国際標準化活動(幅広い適用分野で使用される滑り軸受の高性能化に関する国際標準化)	
2013. 6. 4	日 本 技 術 者 教 育 認 定 機 構	平成25年度科学費補助金「研究成果公開促進費」 第17回ロボットグランプリ 第4回日本-スイス・バイオメカニクス・ワークショップ	(1,400,000) (3,000,000)
2013. 11. 7	関 西 電 力 他 9 社	原子力の安全規制および対応にかかる調査	(7,192,500)
			(9,030,000)

1・6 補助金・助成金等に関する事項

補助金等の名称	交付者	金額	備考
機械工学振興事業資金	個人会員 955名	3,224,700円	2013年度
フェロー寄付金	個人会員 610名	6,114,110円	2013年度
日本機械学会島山賞の助成	(公財) 島山文化財団	2,000,000円	2013年度
日本機械学会三浦賞助成	株式会社三浦工業	30,000,000円	2013年度
2013年次大会	(2015年度から2024年度まで)		
2013年次大会	(公社) おかやま観光コンベンション協会	1,000,000円	2013年度
第25回「電磁力関連のダイナミクス」シンポジウム	(公財) 岡山工学振興会	80,000円	2013年度
生活生命支援医療福祉工学系学会連合大会 2013	東海大学	200,000円	2013年度
第23回設計工学・システム部門講演会(D&S2013)	(独) 科学技術振興機構	325,500円	2013年度
第23回設計工学・システム部門講演会(D&S2013)	(公社) 計測自動制御学会	45,000円	2013年度
第23回設計工学・システム部門講演会(D&S2013)	(公社) 化学工学会	20,000円	2013年度
第23回設計工学・システム部門講演会(D&S2013)	(一社) 電気学会	20,000円	2013年度
第23回設計工学・システム部門講演会(D&S2013)	(公社) 精密工学会	20,000円	2013年度
第4回噴流・後流およびはく離流れに関する国際会議(ICJWFS2013)	東海流体熱工学研究会	50,000円	2013年度
スケジューリング国際シンポジウム 2013	(公財) マザック財団	300,000円	2013年度
第7回 21世紀における先端生産工学・技術に関する国際会議(LEM21)	(公財) マザック財団	500,000円	2013年度
設計工学ワークショップ(DEWS2013)	ASME JAPAN	100,000円	2013年度
設計工学ワークショップ(DEWS2013)	(公財) 西日本産業貿易コンベンション協会	700,000円	2013年度
第16回ロボットグランプリ	(株) IHI	100,000円	2013年度
第12回流れの夢コンテスト	(株) 荏原製作所	50,000円	2013年度
第12回流れの夢コンテスト	(株) 電業社機械製作所	50,000円	2013年度
第12回流れの夢コンテスト	新川電機(株)	50,000円	2013年度
第12回流れの夢コンテスト	日機装(株)	50,000円	2013年度
第12回流れの夢コンテスト	(株) IHI	50,000円	2013年度
M&M材料力学カンファレンス	(公財) 岐阜観光コンベンション協会	200,000円	2013年度
運動及び動力伝達機構 2013 シンポジウム(電動装置)(MPT2013)	(公財) みやざき観光コンベンション協会	480,000円	2013年度
熱工学コンファレンス 2013	(公社) 青森県観光連盟	500,000円	2013年度
第17回ロボットグランプリ	(株) サマディ	500,000円	2014年度
第17回ロボットグランプリ	(株) 本田技術研究所	100,000円	2014年度
第17回ロボットグランプリ	マイクロテック・ラボラトリー(株)	100,000円	2014年度

1・7 内閣府指示に関する事項

指定年月日	指示事項	履行状況
	公益目的支出計画実施報告書等提出	2013年 5月28日
	公益目的支出計画実施報告書修正届出	2013年 6月14日

1・8 理事会処理事項

項目	概要
1. 部門, 委員会, 分科会, 研究会の設置, 解散	設置分科会: 部門協議会関係6, 出版センター関係0, イノベーションセンター関係3 設置研究会: 部門協議会関係8 解散分科会: 部門協議会関係4, 出版センター関係2, イノベーションセンター関係4 解散研究会: 部門協議会関係5
2. 前会長・監事懇談会	2013-6-11
3. 名誉員候補者選考会議	2013-10-8
4. 集会事業	2013年度年次大会(2013.9.8~11), 機械の日, 機械週間の活動 「メカライフの世界」展(大学祭・高専祭などとのタイアップ行事)
5. 助成	機械工学振興事業資金助成 70件
6. 表彰	2013年度日本機械学会賞【技術功績4件, 論文16件, 技術7件】 " 日本機械学会奨励賞【研究20件, 技術19件】 " 日本機械学会教育賞【3件】 2013年度日本機械学会優秀製品賞【3件】 2013年度日本機械学会島山賞【341名】 " 日本機械学会三浦賞【189名】 " 日本機械学会標準事業表彰【貢献賞2件, 国際功績賞0件, コードエンジニア賞1件】 2013年度日本機械学会若手優秀講演フェロー賞95件 " 学生員増強功労表彰44件 " 機械遺産認定6件
7. 認証・認定	2013年度機械状態監視資格認証試験合格359名 " 計算力学技術者資格認定試験合格765名
8. 会員	永年会員【256名(2013年度永年会員数3752名)], フェロー【65名(2013年度フェロー会員数1059名)】
9. 編修・出版	学会誌の発行計画 新学術誌創刊(投稿規定等制定), 学術誌の発行計画, 出版物の発行計画
10. 役員選挙	代表会員・監事選挙及び筆頭副会長候補者選挙時の選挙管理委員委嘱
11. 対外	他機関各賞の受賞候補者推薦

項 目	概 要
	<p>1 日本学術会議との関係 「理学・工学系学協会連絡協議会」には北村隆行庶務理事に就任頂いている。 東日本大震災発生後、学術会議はこの問題に積極的に取り組んでおり、本会も前期は計8回に亘る連続シンポジウムに30学会の一員として加わったが、本年度2013年12月2日「南海トラフ地震に学界はいかに向き合うか」と題したシンポジウムの企画に参加した。</p> <p>2 機械系関連学協会会長懇談会 第9回は日本冷凍空調学会が幹事で2013年11月19日に開催し、20学協会が参加し、本会よりは「東日本大震災」への対応状況報告、「機械の日・機械週間」への協力要請を行った。</p> <p>3 日本学士院会員候補者の推薦 大橋秀雄 名誉員（工学院大学顧問）を推薦した。</p> <p>4 日本工学会 2015年11月28日（～12月4日）に「世界工学会議（WECC2015）」を京都で開催予定となっており、準備委員会には本会から、有信前会長、岸本前副会長、久村前理事、今年度から伊藤企画理事に就任頂いている。国内組織委員会委員には佐藤前会長に就任頂いたが、期中に大竹尚登（東工大）に交替した。 「科学技術人材育成コンソーシアム」シンポジウムの第5回は、2014年2月8日に開催された。本会も創立以来、積極的に参加し2012年度からは有信前会長が代表を務めている。</p> <p>5 日本技術者教育認定機構（JABEE） 現JABEEの代表理事・会長には2009年度（第87期）本会会長の有信睦弘君が就任しているほか、本会よりは、副会長 岸本喜久雄君、認定会議委員 有信睦弘君（オブザーバー）、岸本喜久雄君（オブザーバー）、認定事業委員会委員長 岸本喜久雄君、基準総合調整委員会 志澤一之君、中別府修君、認定・審査調整委員会 荒居善雄君、山田貴博君、広報・啓発委員会 荒居善雄君、森下 信君、国際委員会 山本 誠君、変更通知対応WG 荒居善雄君、山田貴博君、拡大運営会議委員 福澤清和君、審査事務連絡会 野口明生君が協力している。</p> <p>6 電気学会とは、2004年度より学会類似の問題で共に首脳陣による情報交換を年に1度行い協力関係を構築している。幹事役を交互に行っているため今後も継続願いたい。本年は東日本大震災への対応、「機械の日・機械週間」、「機械遺産」・「でんきの礎」制度、機械・電気分野の基盤技術の重要性、国際的な活動状況、会員シニアの支援などについて懇談している。</p> <p>7 土木学会とは、東日本大震災後に設けられた土木連携WSに協力を続けているが、今期は6学会による会長連携会として活動を継続している。</p> <p>8 日本機械工業連合会とは、理工系離れ対策の同会委員会へ本会より委員を推進している。久保司郎 元副会長（阪大）、森下 信元庶務理事（横国大）、北野 誠（日立）の3名。</p> <p>9 日本産業技術教育学会とは、ジュニア向けに同会が行う「エネルギー利用作品コンテスト」（今期は第16回）の優秀作品に、9年前より本会会長賞を授与している。本会はこのを初中等教育向け活動の一環として位置づけ、同会とパイプを太くして協力関係を維持している。</p> <p>10 財団法人日本自転車振興会（JKA）とは、同財団が実施している機械工業振興補助事業について、本会会員への申請の周知などで4回目の協力を行った。昨今の研究費獲得環境の厳しい中で、本会会員向け電子メールでのこうした情報提供には、多くの会員の応募がされており会員のメリット増強に繋がるものといえる。</p> <p>11 日本技術士会とは、2009年3月に「継続教育の実施で相互連携のための覚書」を交わしている。2008年6月より、本会では会員シニアの講師により「技術士養成講座」を実施しており、上記関連から、2013年12月3日には、本会矢部会長と日本技術士会 吉田克己会長による会長対談が行なわれた。 「大震災に学ぶ工学のあり方に関する提言」 採用2名、嘱託員（再雇用）3名</p>
12. 提 言 13. 事 務 局	

2013年度（第91期）理事会・代表委員会議案一覧

2013年度（平成25年度）

開催日	理事会（矢部彰会長）				開催日	代表委員会	
	議案	結果	話題	報告・その他		議案	結果
2013年4月19日	1. 2013年度（第91期）会長ならびに副会長（筆頭副会長を含む）選出の件	承認					
2013年4月20日	1. 2013年度（第91期）理事会運営方針の件 2. 部長及び担当理事の件 3. 会員入退会及び資格変更の件 4. 2013年度（第91期）第1回代表委員会開催の件 5. 2013年機械遺産の件 6. 日本機械学会教育賞規定一部変更の件	承認 承認 承認 一部修正 一部修正 承認	1. 前期決算並びに今期予算の執行に当たって 2. その他 各理事からの審議案件提案等	1. 「機械の日・機械週間」進捗状況 2. 日本学術会議工学分野の参照基準検討分科会から本会への意見開きについて その他 1. 夏の合宿理事会の件 2. 年次大会理事会企画			
2013年5月21日	1. 会員入退会及び資格変更の件 2. 2014年度（第92期）代表会定数、選挙実施方針の件	承認 承認	1. 各理事からの審議案件提案等	1. 東日本大震災調査・提言分科会進捗状況報告 2. 会員シニアへの活躍支援（シニア会）について 3. 2013年度年次大会における特別企画について 4. 本会財政の状況について 5. 機械遺産候補募集・推薦（2014年） 6. 新学術誌進捗状況 7. 日本機械学会賞、奨励賞、教育賞、優秀製品賞等、募集の件 8. 2013年度支部・部門フェロー推薦依頼の件 9. 2013年度科研費採択状況 その他 1. 日本工学会 定時社員総会／平成25年度公開シンポジウム	(報告4件)		
2013年7月9日、10日	(7月10日) 1. 会員入退会及び資格変更の件 2. 2014年度（第92期）監事候補者選出の件 3. 2014年度（第92期）選挙管理委員選出の件 4. 名誉員候補者及び名誉員選考会議（開催・構成）の件 5. 日本機械学会三浦賞規定一部変更の件 6. 新学術誌規定制定の件 7. ロボメカ部門英文ジャーナルの出版社変更と新契約書の件 8. 外部資金受入れに際しての規定一部変更の件	承認 承認 承認 承認 承認 一部修正 一部修正	(7月9日) 1. 日本機械学会の財政健全化に当たっての検討 2. シニア会設置について 3. 「成長戦略」について (7月10日) 1. 各理事からの審議案件提案等	(7月9日) I-1-1. 各センターの現状と課題 I-1-2. 各組織の沿革と今期の活動状況 (7月10日) 1. 年次大会の進捗状況 2. 機械の日・機械週間事業の実施と広報 3. 券金拠出者報告（機械工学振興資金寄付金、フェロー寄付金） 4. 機械状態監視診断技術者資格認証事業（トライボロジー分野フェローⅢ）開始の件 5. 外部資金導入のための経費立替の件 6. 世界工学会議（WECC2015）機械系企画方針 7. 今期設置委員会委員名簿 8. 事務局夏期手当支給の件			
2013年10月8日	1. 会員入退会及び資格変更の件 2. 第2回代表委員会議事の件 3. 2014年度（第92期）代表会員候補者の件 4. 2014年1月からの永年会員該当者の件 5. 2014年度予算編成方針・日程の件 6. 2014年度「機械の日」実行委員会設置の件 7. 東日本大震災英文レビューの本会英文HPへの掲載の件	承認 承認 承認 承認 承認 承認 承認	1. 部門評価と今後の部門制度について 2. 政策・財務審議会検討内容について 3. 各理事からの審議案件提案等	1. 2013年度（第91期）中間収支報告と予算更正について 2. 2013年度「機械の日・機械週間」報告 3. 2013年度年次大会報告 4. 今期の交流活動（国内・国際）について 5. 最高裁判所より専門委員推薦依頼について 6. 便覧DVDの進捗状況報告 7. 新学術誌の報告 8. 矢部会長による総合科学技術会議での発表報告 その他 1. 大震災に学ぶ社会のあり方・機械工学のあり方に関する提言			

2013年12月10日	1. 会員入退会及び資格変更の件 2. 2014年度(第92期)新規事業計画予算案の件 3. 大震災に学ぶ工学のあり方に関する提言公告の件	承認 一部修正 一部修正	1. 日本機械学会シニア会通則(案)について 2. その他 各理事からの審議案件提案等	1. 定時社員総会・特別企画次第について 2. 理事会引継書の審議日程 3. 新しい部門活動評価について 4. 2013年度年次大会決算報告 5. 2016年度年次大会開催について 6. 今期の交流活動(国内・国際)について 7. 最高裁判所からの専門委員推薦依頼について 8. 事務局関連事項(年末手当) その他 1. 会員の退会・除名予定へ慰留	(報告6件) 2013年12月10日
2014年1月14日	1. 会員入退会及び資格変更の件 2. 2013年度(第91期)日本機械学会フェロー認定の件 3. 日本機械学会シニア会通則制定の件 4. 英国の非営利組織(NAPES)との計算力学技術者資格相互認証提案の件	承認 承認 承認 一部修正	1. 2014年度(第92期)事業計画原案 2. 2014年度(第92期)事業予算原案 3. 「ベトナム機械連盟(略称)」との協力協定の検討および今期国際交流活動報告について 4. 旧軍事関連技術の機械遺産の選定方針に関する答申について 5. その他 各理事からの審議案件提案等	1. 代表会員・監事選挙結果報告 2. 2013年度(第91期)引継書目次案 3. 日本工学会フェローおよび学士院会員候補者推薦について 4. 大震災から学ぶ工学のあり方に関する提言への意見公募報告 その他 1. 2013年度(第91期)定時社員総会招集通知(会誌2月号、3月号掲載) 2. 文部科学省科学技術・学術政策研究所による「科来社会を支える科学技術に関する調査協力」依頼について 3. 退会・会費未納者の慰留について 4. 機械遺産の旧青函連絡船「摩周丸」保存措置継続に関する要望書について	
2014年2月12日	1. 会員入退会及び資格変更の件 2. 2014年度(第92期)事業計画案 3. 2014年度(第92期)事業予算案 4. 日本機械学会賞表彰の件 5. 日本機械学会優秀製品賞表彰の件 6. 学生員増強功労者表彰の件 7. 日本機械学会標準事業表彰の件 8. 日本機械学会賞等関連規定一部変更の件 9. 第3回代表委員会の開催・議案の件 10. 旧軍事関連技術の機械遺産の選定方針に関する答申の件 11. 機械工学振興事業資金取扱内規一部変更の件 12. 大震災に学ぶ工学のあり方に関する提言の件 13. 常勤理事・センター長等の人事の件	承認 一部修正 承認 一部修正 承認 承認 承認 一部修正 承認 継続審議 承認 承認 承認	1. 2013年度(第91期)理事会引継書案について 2. その他 各理事からの審議案件提案等	1. 選挙管理委員会からの報告 2. WECC2015(世界技術者会議)の進捗状況報告 3. クレジットカード利用の寄付の開始報告 4. 2014年度機械工学振興事業資金の決定について	
2014年3月25日	1. 会員入退会・資格喪失及び資格変更の件 2. 2013年度(第91期)事業報告の件 3. 2013年度(第91期)会計報告の件 4. 2014年度(第92期)理事・監事候補者の件 5. 2013年度(第91期)理事会引継書の件 6. スポーツ・アンド・ヒューマンダイナミクス部門新設の件 7. 旧軍事関連技術の機械遺産の選定方針に関する答申の件【継続審議】 8. 新学術誌投稿促進の件	承認 承認 承認 承認 承認 継続審議 一部修正 承認	1. その他 各理事からの審議案件提案等	1. 計算力学技術者資格認定試験ならびに機械状態監視診断技術者資格認定 2. 2013年度(第91期)定時社員総会(2014年4月18日)の進行 3. 2014年度「機械の日・機械週間」記念行事案 4. 名誉員・永年会員および選挙制度見直しについて 5. 文部科学省科学技術・学術政策研究所による「科来社会を支える科学技術に関する調査協力」依頼について 6. 「大震災に学ぶ工学のあり方に関する提言」対応報告 7. Web会議システム環境整備について 8. 部門評価方法の一部変更について 9. 会長支部訪問報告	1. 2013年度(第91期)会務・会計報告案の件 2. 2014年度(第92期)事業計画・事業予算案の件 (報告3件) 2014年3月25日

1・9 会員に関する事項

2013年度(第91期)における入退会・資格変更等

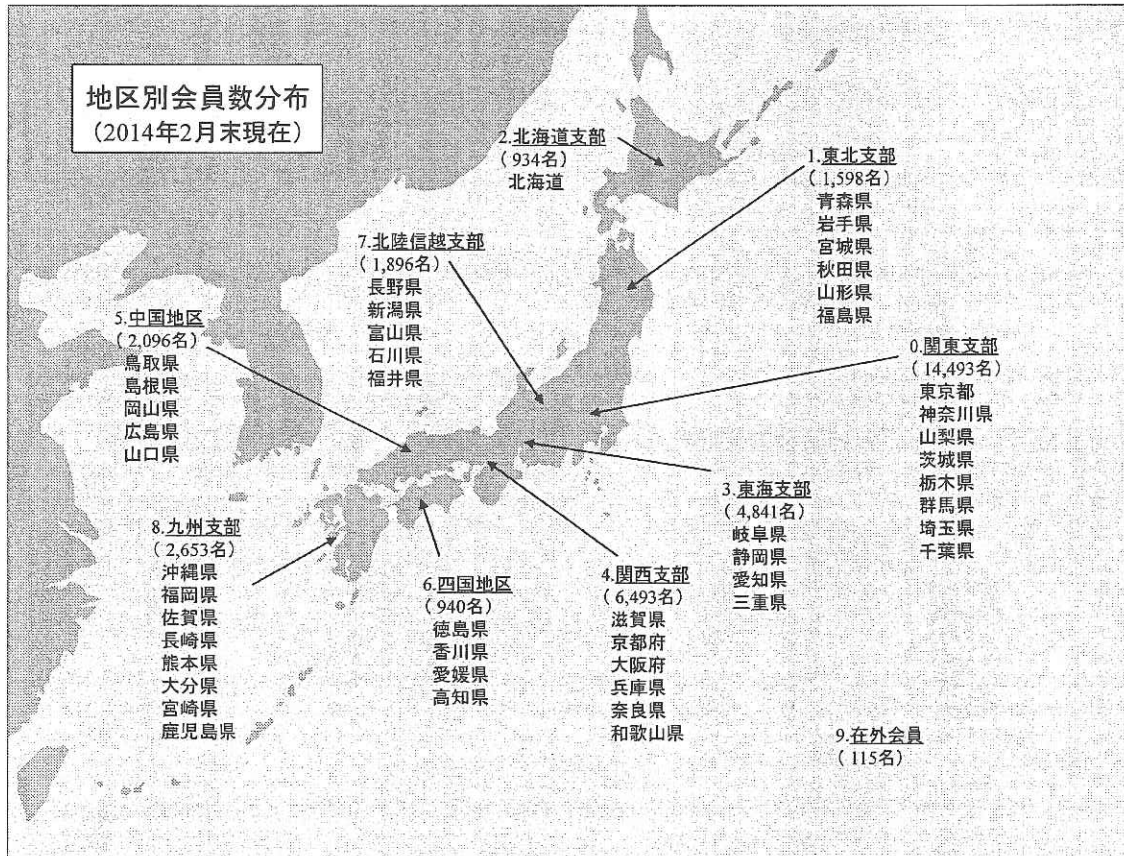
摘 要		正 員	正 員 (准員相当)	学生員	会友	個人会員 小計	特別員	総合計
入 会		600	13	2,935	0	3,548	17	3,565
退 会		-1,823	-428	-632	0	-2,883	-16	-2,899
復 活		86	8	17	0	111	1	112
死 亡		-134	-1	-2	0	-137		-137
資格 変更	学 → 准		1,327	-1,327				
	学 → 正	1,372		-1,372				
	准 → 正	362	-362					
	准 → 学		-215	215				
	正 → 学	0		0				
	正 → 准	0	0					
資格喪失(会費滞納)		-778	-314	-55	0	-1,147	-1	-1,148
前期末会員数		29,549	1,339	4,958	9	35,855	711	36,566
今期末会員数		29,234	1,367	4,737	9	35,347	712	36,059
増 減		-315	28	-221	0	-508	1	-507

参考: 女性会員等の登録数(今期末)

女性会員: 787名 外国籍会員: 548名 ジュニア会友: 722名

2013年度(第91期)における月別入退会者数

	入 会						退 会					
	正 員	正 員 (准員相当)	学生員	会友	特別員	合計	正 員	正 員 (准員相当)	学生員	会友	特別員	合計
2013年3月	51	0	144	0	1	196	-16	-7	-69	0	0	-92
4月	70	2	129	0	2	203	-28	-6	-27	0	0	-61
5月	36	1	175	0	1	213	-15	-5	-2	0	0	-22
6月	49	0	119	0	0	168	-17	-7	-1	0	-1	-26
7月	61	7	136	0	3	207	-12	-3	0	0	0	-15
8月	57	0	100	0	4	161	-6	0	0	0	0	-6
9月	52	0	97	0	1	150	-5	-1	0	0	0	-6
10月	33	0	116	0	0	149	-14	-1	0	0	0	-15
11月	38	1	407	0	0	446	-46	-14	-20	0	0	-80
12月	43	0	726	0	1	770	-1,604	-359	-495	0	-15	-2,473
2014年1月	62	2	484	0	2	550	-49	-23	-13	0	0	-85
2月	48	0	302	0	2	352	-11	-2	-5	0	0	-18
合計	600	13	2,935	0	17	3,565	-1,823	-428	-632	0	-16	-2,899
月平均入退会	50	1	245	0	1	297	-152	-36	-53	0	-1	-242



地区別・資格別会員数

	0区(関東)	1区(東北)	2区(北海道)	3区(東海)	4区(関西)	5区(中国)
正員	12,653	1,296	502	4,197	5,000	1,509
正員(准員相当)	328	42	80	124	315	130
学生員	1,138	241	343	433	1,065	423
会友	8	0	0	1	0	0
個人計	14,127	1,579	925	4,755	6,380	2,062
特別員	366	19	9	86	113	34
総合計	14,493	1,598	934	4,841	6,493	2,096

	6区(四国)	7区(北信)	8区(九州)	在外会員		総合計
正員	696	1,368	1,898	115		29,234
正員(准員相当)	54	128	166	0		1,367
学生員	182	362	550	0		4,737
会友	0	0	0	0		9
個人計	932	1,858	2,614	115		35,347
特別員	8	38	39	0		712
総合計	940	1,896	2,653	115		36,059

部門登録者数

部門名	第1位	第2位	第3位	第1-3位合計	第4位	第5位	第1-5位合計
計算力学	1,834	1,710	1,578	5,122	505	320	5,947
バイオエンジニアリング	887	541	577	2,005	312	221	2,538
材料力学	2,549	1,691	959	5,199	334	192	5,725
機械材料・材料加工	1,408	1,690	1,208	4,306	386	264	4,956
流体工学	3,210	1,848	1,287	6,345	396	272	7,013
熱工学	2,221	1,943	1,284	5,448	374	219	6,041
エンジンシステム	1,279	634	499	2,412	253	151	2,816
動力エネルギーシステム	1,131	1,555	1,414	4,100	461	272	4,833
環境工学	617	1,002	1,336	2,955	526	400	3,881
機械力学・計測制御	2,301	1,938	1,612	5,851	547	364	6,762
機素潤滑設計	1,091	786	654	2,531	218	165	2,914
設計工学・システム	790	1,134	1,346	3,270	497	475	4,242
生産加工・工作機械	1,188	945	763	2,896	315	240	3,451
生産システム	478	762	632	1,872	224	214	2,310
ロボティクス・メカトロニクス	1,777	1,512	1,352	4,641	399	298	5,338
情報・知能・精密機器	689	978	1,334	3,001	422	367	3,790
産業・化学機械と安全	374	405	534	1,313	194	215	1,722
交通・物流	1,115	717	913	2,745	232	258	3,235
宇宙工学	349	413	736	1,498	265	354	2,117
技術と社会	307	446	951	1,704	291	578	2,573
マイクロ・ナノ工学	104	164	153	421	149	118	688
合計	25,699	22,814	21,122	69,635	7,300	5,957	82,892

会員数(2014年2月末日)

正員	29,234 名
正員(准員相当)	1,367 名
合計	30,601 名

第1位登録者数	25,699 名
第1位登録率	84.0 %

専門・推進会議登録者数

専門・推進会議名	登録者数
法工学専門会議	714
スポーツ・アンド・ヒューマン・ダイナミクス専門会議	461
医工学テクノロジー推進会議	413
合計	1,588

1・10 法人運営に関する件

1・10・1 政策・財務審議会

議長 久保司郎 筆頭副会長 副議長 須田義大 庶務理事 他20名(理事), 開催回数1回

今期は「学会の近未来像について」(継続審議中)として以下の案件についてHP上にサイトを設けてメール審議を行った。

- (1)新論文集対策, (2)財政健全化, (3)会員全員に伝える・会員全員で考える, (4)機械工学年鑑の活用, (5)会議室環境, (6)学会の役割, (7)部門・支部, (8)年次大会・総会

1・10・2 会員部会

部会長 佐藤春樹 他20名, 開催3回

- 2010年度より全国学生研修会に代わる事業として学会魅力度向上策にて検討された学生交流会を本年度も年次大会において開催し, 124名(学生94名, 技術者・委員等30名)が参加した。
- 学生員から正員への継続特典として, 2013年3月に卒業(修了)の学生員で正員となり就職した会員へ, 会長からのお祝い状とともに機械工学便覧等の希望書籍を176名に贈呈した。
- 継続会員(5年目, 10年目, 15年目)への特典として, 機械の日クリアファイルを2604名に贈呈した。今後は特に若手会員にもっと学会活動を知ってもらい積極的に参加いただけるよう, 各支部・部門の行事や研究会などをまとめた冊子の作成を検討した。
- 各支部・部門での行事・入会勧誘等の活動をまとめ, 情報共有を図った。
- 2014年度年次大会における学生交流会開催を決定し, 実行委員会を組織した。委員長 榊原洋子 他5名。
- 特別員増強対策検討及び特別員の退会・等級変更に関する慰留活動を実施した。
- 申請のあった学生員増強功労者表彰44件を理事会へ推薦した。

学生員委員会: 委員長 妻木勇一 他7名, 開催1回

- 年次大会における学生交流会開催に協力した。
- 上記学生交流会期間中(9/10)に, 委員長校会を開催し, 各支部学生会委員長より意見聴取をした。
- 次期の担当委員を確認し, 委員長を現幹事の木村弘之(北陸信越支部), 幹事を関東支部選出委員とした。
- 各学生会の機関紙を発行した。
- 「メカライフの世界」展の開催に協力した。

Ladies' Association of JSME: 委員長 塚田竹美 他11名, 開催4回

- 2013年度の事業として「LAJ出前授業」を2013年3月11日に愛知県三好丘中学校(参加者生徒約60名), 2013年6月10日に品川女子学院(参加者生徒23名), 2013年7月11日に下妻第一高等学校(参加者生徒355名), 計3回開催した。このほか, 依頼による出前授業を2013年7月25日関東支部神奈川ブロック「小中高生のための見学会」(参加小中高生29名, 保護者23名), 2013年8月8日愛知県半田市女性連絡協議会(参加小学生~高校生, 保護者), 計2回開催した。
- 女性エンジニア交流会を2013年11月16日に東京(参加者36名), 2013年11月29日に小倉(参加者23名), 2013年12月7日に大阪(参加者9名), 2014年2月21日に名古屋(参加者8名), 計4回開催した。
- 年次大会企画「ランチミーティング」を開催した。(参加者5名)
- 学生交流会に協力した。
- 2014年度事業企画について審議した。
- 他から依頼のイベントとして, 2013年7月26日に関東支部神奈川フォーラム「明日の人材を育てるために我々に何ができるか」にて講師派遣, 2013年9月14日に関西支部特別フォーラム「理系女子, エンジニアリング女子の生き方, 育ち方」にて司会・講師派遣, 2013年12月2日(株)アカリク「理工系女子学生のためのキャリアセミナー」~自分の進路選択の『軸』を発見するセミナー~にて講師派遣に協力した。2013年12月12日に徳島科学技術高等学校にてLAJ委員講師による出前授業にてLAJの活動を紹介した。

1・10・3 表彰部会

表彰部会: 部会長 金子成彦 他16名, 開催3回

- 日本機械学会賞委員会委員を理事会に推薦した。
- 日本機械学会賞(2013年度)の贈賞候補として学会賞委員会から推薦のあった日本機械学会賞(技術功績)4件, 同(論文)16件, 同(技術)7件, 日本機械学会奨励賞(研究)20件, 同(技術)19件, 日本機械学会教育賞3件を理事会へ推薦した。
- 日本機械学会島山賞(2013年度)受賞者として341名を理事会へ推薦した。
- 日本機械学会三浦賞(2013年度)受賞者として189名を理事会へ推薦した。
- 日本機械学会若手優秀講演フェロー賞95件の報告を確認した。
- 日本機械学会優秀製品賞 第9回(2013年度)の贈賞候補として3件を理事会へ推薦した。
- 標準事業表彰第10回(2013年度)の贈賞候補として, 貢献賞2件, 国際功績賞0件, コードエンジニア賞1件を理事会へ推薦した。
- 他機関からの受賞候補推薦について選考を行った。
- 日本機械学会賞(2014年度)募集要項を決定した。
- 日本機械学会優秀製品賞(2014年度)募集要項を決定した。
- 文部科学大臣表彰等他機関からの受賞候補推薦について選考を行った。
- 日本機械学会賞(論文), 同(技術)の規定および日本機械学会若手優秀講演フェロー賞に関する規定を見直し, 一部変更(案)を理事会へ上程した。また, 日本機械学会賞内規類を見直し, 一部変更した。
- 学会賞委員会からの申し送り事項について, 表彰部会の委員選定について, および日本機械学会賞等の会員外の受賞について審議した。
- 2012年度日本機械学会優秀製品賞受賞内容に関する会員からの質問・意見に対して協議し回答した。

日本機械学会賞委員会: 委員長 岩淵 明 他93名, 開催2回, グループ会議 9回

日本機械学会賞(2013年度)贈賞候補として技術功績4件, 論文16件, 技術7件, 日本機械学会奨励賞(研究20件, 技術19件), 日本機械学会教育賞3件を表彰部会に推薦した。日本機械学会優秀製品賞選考委員会(2013年度): 委員長 柳本 潤, 他4名, 開催2回。

日本機械学会優秀製品賞の選定, 審査を行い日本機械学会優秀製品賞3件を選考して, 表彰部会へ推薦を行なった。

1・10・4 広報・情報部会

部会長 大島まり 他17名, 開催3回

- 学会財政健全化に当たり, IT(サーバ/インターネット)関連費用の削減を検討し, プロパダ切替, セキュリティ対策ソフトの見直しを実施した。
- 広報方式・組織体制を検討し, 部会の下に「HP運用委員会」「広報検討委員会」を設置・活動した。
- 講習会情報の見せ方について検討し, レベル(基礎・応用)とキーワード(検索エンジン用)の追加を企画理事会へ上申しした。
- 各種アンケートを実施し, SSH・高校生及び高専向け2つのメーリングリストを構築・運用を開始した。
- 「大震災に学ぶ工学のあり方に関する提言(案)」に関する意見公募(パブリックコメント募集)を実施し, 意見を集約して広報理事会へ上申しした。
- 支部・部門を対象としたWeb会議システム導入等のアンケートを実施し, 導入の是非を広報理事会へ上申しした。
- 有料バナー広告の掲載を行った(年間1件掲載)。
- 本会理事によるWebコラム欄-JSME談話室「き・か・い」一計10件をWebに掲載した(No.113~122)。
- 本会に関するプレスリリースを実施した。主な内容は以下のとおり。
定時社員総会特別企画, 会長就任, 機械の日・機械週間, 機械遺産, CAE技術者認定試験, 年次大会市民フォーラム, 学会賞決定, 絵画コンテスト等。
- 「機械の日・機械週間」広報活動のバックアップを実施した。
- 各種最新情報をWebサイトに掲載し, 会員内外に情報発信した。

1・10・5 支部・部門活性化委員会

委員長 鎌田 実 他9名 開催3回
理事会直下の委員会として以下の活動を行った。

1. 次回(2019年度実施)の部門評価に向け、部門評価方法の見直しの検討を行い、最終案を纏めた後、部門協議会に報告を行った。また、部門制度の見直しに関して議論を行った。
2. スポーツ・アンド・ヒューマンダイナミクス専門会議の部門化申請に関し、部門協議会へ参考意見を求めるとともに、支部・部門活性化委員会では同会議にヒアリングを実施するとともに、理事会へ上申を行った。
3. 2013年度部門活動実績報告書の作成を各部門に依頼した。

1・10・6 技術倫理委員会

委員長 大澤 克幸 他11名 開催4回(1)

1. 2013年度年次大会(岡山大)の年次大会ワークショップ「これからの機械系技術倫理教育は如何にあるべきか」を実施した。
2. 旧軍事関連技術の機械遺産の選定方針について検討をし、庶務理事会へ検討結果を答申した。
3. 日本機械学会誌特集記事について検討した。
4. 技術倫理委員会のWEB発信記事を検討し、掲載した。
5. 本会倫理規定英文版の検討をした。
6. 2014年度年次大会ワークショップの企画を検討した。
7. 2013年度設置された技術倫理委員会直属WG「機械系高等教育機関での技術倫理教育の体系化」の2014年度継続を検討し、理事会へ上程した。
8. 技術倫理協議会へ本委員会から代表委員2名を推薦した。

1・10・7 フェロー選考委員会

委員長 宮木正彦 他10名、開催1回
フェロー候補者の公募、選定、審査を行い、65名の候補者を理

事に上申した。

1・10・8 東日本大震災調査・提言分科会

主査:白鳥 正樹 他13名、開催回数1回
2013年7月に「東日本大震災合同調査報告書編集委員会」(本会その他、日本地震学会、日本地震工学会、土木学会、日本建築学会、地盤工学会、日本都市計画学会、日本原子力学会の8学会合同)で発行する「東日本大震災合同調査報告」の「機械編」として、本分科会報告を刊行した。また[大震災に学ぶ機械工学のあり方に関する提言]

- I 大規模システムのシステム・インテグレーション
 - II デザインベースの考え方, "Beyond" への対応
 - III リスクコミュニケーションの課題
 - IV 継続的調査と規格・基準への展開
- をまとめた。

なお2013年11月18日には、ASME2013IMECH(ASME年次大会、サンディエゴ)にて、金子前会長により、分科会の活動ならびに報告書の内容についてプレナリーレクチャーが行われた。さらに分科会報告の英文概要を本会HPに搭載することとしている。

1・10・9 臨時委員会

1) 技術倫理委員会直属WG「機械系高等教育機関での技術倫理教育の体系化」

主査 大澤 克幸 他11名 開催3回(1)

1. 2013年度年次大会(岡山大)のワークショップ「これからの機械系技術倫理教育は如何にあるべきか」において議論した。
2. WGを3回開催して技術倫理教育の在り方と、報告書の内容について議論を深めた。
3. 報告書作成に向けて検討項目を7件に決定のうえ各委員に分担し、各項目内容の作成作業を行った。

1・10・10 各種会議開催

(審議会・部会・部門・専門会議・センター・委員会・分科会・研究会)

種 別	設置数	開催回数
政策・財務審議会	1	2
支部協議会	1	2
部門協議会	1	3
部門	21	65
専門会議・推進会議	3	8
分科会	16	49
研究会	104	244
イノベーションセンター		
運営・企画委員会	1	3
技術者教育委員会	1	4
人材活躍・中小企業支援事業委員会	1	3
JABEE事業委員会	1	2
機械状態監視資格認証専門委員会	1	4
計算力学技術者資格認定専門委員会	1	3
研究協力事業委員会	1	3
技術ロードマップ委員会	1	3
研究協力事業委員会所属分科会(RC, RC-D等)	12	62
研究協力事業委員会所属分科会(RS)	1	
標準・規格センター		
運営・企画委員会	1	4
標準事業委員会	1	4
発電用設備規格委員会	1	4
専門委員会	4	16
会誌編修部会	1	3
メカライフ編修委員会	1	3
論文編修部会		
論文編修委員会	1	2
新学術誌創刊準備委員会	1	6
出版センター	1	4
分科会	6	12
会員部会	1	3
学生員委員会	1	1
Ladies' Association of JSME	1	4
表彰部会	1	3
学会賞委員会	1	11
優秀製品賞選考委員会	1	2
広報・情報部会	1	3
支部・部門活性化委員会	1	2
技術倫理委員会	1	4
国際連携委員会	1	2
臨時委員会(理事会所属)・WG		
「機械の日」実行委員会	1	1
機械遺産監修委員会	1	1
フェロー選考委員会	1	1
技術倫理委員会直属WG「機械系高等教育機関での技術倫理教育の体系化」	1	3

計200組織

計559回

2. 公益目的支出計画に係る事項

2・1 機械の日・機械週間、機械遺産

1) 2013年度「機械の日」実行委員会

実行委員長 藤井孝蔵 他11名 開催1回

1. 2012年10月に発足した上記実行委員会を開催した。

2. 2013年8月3日(土)に国立科学博物館において各種子供向けイベントを行うとともに、絵画コンテストの表彰を行った。8月7日(水)には、東京大学山上会館において機械の日記念行事を開催し、「機械遺産認定表彰」、「記念講演会」を行った。なお、2013年7月26日(金)～8月8日(木)の期間中、国立科学博物館において2012年度日本機械学会賞(技術)、2012年度優秀製品賞の紹介を行った。

3. 新聞各紙に「機械の日」の広告を行った。

2013年度「機械の日・機械週間」主要記念行事概要

年月・曜日、 主会場・参加者数	講演、他行事	絵画コ ンテスト	機械遺産	懇親会	実行委員 会組織、 支出額	機械週間行事 数(支部・部門 等) 延参加者数、 マスコミ報道数
2013年 8月3日 国立科学博物館別館 2階会議室 各20名(参加者親子)+ 受賞者家族+委員会	3日:小学生以上対象行事: 「JAXAコズミックカレッジ」空力翼艇を 作る」ほか4件 一般向け行事:2件 7日:記念講演4件 「未来ののりものを考える」 (1)「ひこーき」 宮川淳一(三菱重 工)「MRJの開発 日本の翼を世界の 空へそして未来へ」 (2)「れっしゃ」 保坂史郎(東海旅客 鉄道)「超電導リニアによる中央新幹 線」 (3)「くるま」 農沢隆秀(マツダ)「期 待される次世代移動体としての自動 車」 (4)「ふね」 田中康夫(日本郵船) 「環境にやさしく 楽しい船」	3日の小学 生以上対 象行事で表 彰:絵画コ ンテスト「夢 の機械、未来 の機械」5件 (84件中) 読売新聞 全面広告 記事で受賞 作5件カー 掲載	6件認定表彰 報告者:大久保英敏 (玉川大学) 国立科学博物館 (7/26～8/8)で昨年 認定分までのパネル 55件を展示、 年次大会(9/8～11 岡山大)パネル様式 横断布の展示	8月7日 山上会館地下食堂 約30名	委員長:藤 井孝蔵(J AXA) 約200万 円予算	91件(オープン キャンパス51件 除く) マスコミ報道 約60件

行事名	会期	会場	企画	来場者数	出展社名/受賞内容	付随特別企画(講演等)	「たなばた たんざくコンテスト」	ボランティア 説明員
「機械の日・機 械週間」記念行 事 展示会「日本の 先端科学技術 の紹介」 -日本機械学 会賞(技術)、 優秀製品賞、 認定機械遺産 の紹介-	2013年 7月26日 (金)～ 8月8日 (木)	国立科学 博物館 新館2階 フロアー 「科学と 技術の歩 み」展示 コーナー	2013年度 「機械の日」 実行委員会 【実行委員長 佐藤 勇一 (埼玉大学)】 共催:国立科 学博物館 後援:文部科 学省、経済 産業省	10,000名	【2012年度日本機械学会賞(技術)受賞 出展技術一覧】 *(株)アイ・エイチ・アイ・アムテック 他/船体曲り外板の全 自動曲げ加工システム(HIMU-a) *(株)NTTファクトリーズ 他/50%の省エネルギーを実施 した革新的な情報通信用空調機器の開発 *東芝キヤリア(株)/高効率可変気筒ロータリコンプレッサ の開発 *トヨタ自動車(株)他/生涯自律補償可能なディーゼル噴 射システム開発 *マツダ(株)/走る歓びと環境性能を両立する新世代ク ーラーディーゼルエンジン(2.2L)の開発-超低圧縮比14.0 コンセプトの実現- *三浦工業(株)/減圧沸騰を利用した洗浄の技術 *(株)安川電機/双腕ロボットMOTOMAN-SDA20Dの 開発 【2012年度日本機械学会優秀製品賞受賞 出展製品一 覧】 *(株)IHI 検査計測/夜間電力蓄熱式蒸気発生器「蒸気 源」 *(株)カシワジ/心なし歯車ラッピング盤 KSL25(高精度 かつ高効率に歯車両歯面を同時に加工する革新的な歯 車仕上げ用工作機械) *(株)技研製作所/耐震地下駐輪場 エコサイクル *(株)ハイボット/超高压送電線の活線点検ロボット 「Expliner(エクスプライナー)」 *パナソニックヘルスケア(株)/CPWS(セルプロセッシング ワークステーション)システム	7月26日:出展社パネルレクチャー (1) (株)デンソー、(2) (株)ハイボット、(3) ジャパンマリンユナイテッド(株)、(4) (株) 技研製作所、(5) (株) 安川電機 8月3日:機械の日学生特別講演「2013あ つまれ 미래のエンジニア!!!」 特別講演①(芝浦工業大学 長谷川研 究室) 題 目:「ロボット教室へロボットと触れ 合おう」～職うロボットを操縦したり、いろ んなロボットのしくみをわかつちやおう!～ 特別講演② 題 目:「JAXA コズミックカレッジ」空力翼 艇を作る」 特別講演③(東海大学航空宇宙学専攻角 田研究室およびウルトラライトスペースシ ステムプロジェクト(LSSP)) 題 目:「折り 畳める翼の飛行機で火星を 探る -インフレーターブルウイング機による 上空からの探査- 特別講演④(埼玉大学大学院理工学研 究科 渡邊研究室) 題 目:「ちようしんきをつくってみよ う!!!」 特別講演⑤(日本工業大学 増本研究 室) 題 目:「手作りの2足歩行ロボット」 ～自分で歩くロボットを作ってみよう～ 一般向け特別講演:「理工学から深海へ のアプローチ ～ラストボランティア探海に 迫る～」 8月4日:「電気自動車教室」-日産リーフ の模型を作って、環境問題や電気自動車 の仕組みを楽しく学ぼう!- 展示内容調査ワーク「夏の自由研究の素」 を会場で配布	科学の未来の夢 セタタ んざくコンテスト 募集期間:7月上旬～8月 8日(木) 対 象:幼稚園、小学生 から中学3年生まで 応募総数:823件 おりひめ賞:2件 受賞作品: 舟木 友里(小学校3年) 「かいた絵が本物になるか み」 曾根原 璃乃(小学校4 年)「みんなが一日寝た だけで病気がけがな おるベッドがほしい」 ひこばし賞:2件 受賞作品: 後藤 涼翔(小学校5年) 「生物の心が見える機 械がほしい」 辰馬 遼朗(年長)「宇宙 の先々まで見られる望 鏡があったらいいな」	【シニア】本会 会員 10名

2) 2014年度「機械の日」実行委員会

実行委員長 勝田正文 他11名 開催1回

1. 2013年10月、上記実行委員会設置が理事会で承認され発足した。

2. 2014年度「機械の日」記念行事の検討を行い、2014年8月7日(木)に早稲田大学国際会議場に於いて、記念講演、機械遺産認定表彰、懇親会を行うこととした。なお、絵画コンテスト表彰については、国立科学博物館において開催予定の子供向けイベントの席上にて行うこととした。

3) 機械遺産監修委員会

委員長 長島 昭 他5名, 開催1回

技術と社会部門「機械遺産委員会」(委員長 大久保英敏他10名)より上申のあった2013年度認定候補(別掲)を監修, 承認した。

2・2 2013年度年次大会

行事	開催日	会場	参加者数
研究発表 (1307題)	2013.9.9~11	岡山大学	2700
付随行事			
特別講演 (2件: 田口裕也, 高田 潤)	2013.9.10	岡山大学	
特別企画 (5件)	2013.9.9~11	岡山大学	
市民フォーラム (13テーマ)	2013.9.8~11	岡山大学	
高校生科学技術コンテスト (16件)	2013.9.8	岡山大学	
先端技術フォーラム (11テーマ)	2013.9.9~11	岡山大学	
ワークショップ (20テーマ)	2013.9.9~11	岡山大学	
基調講演 (20件)	2013.9.9~11	岡山大学	
機器展示, カタログ展示, JSMEブックフェア	2013.9.9~11	岡山大学	
懇親会	2013.9.10	岡山全日空ホテル	245

2・3 「機械工学振興事業資金」助成事業

2・3・1 「メカライフの世界」展 (2013年度「機械工学振興事業資金」助成行事)

申請組織	開催日	行事名	会場	参加人数
北海道支部	2013.8.3	「メカライフの世界」展	北見工業大学	165
	2013.10.26,27	旭川高専祭 機械システム工学科実験パート展示	旭川工業高等専門学校	60
東北支部	2013.8.3,4	機械工学科の魅力	八戸工業高等専門学校	640
	2013.8.4	「メカライフの世界」展	鶴岡工業高等専門学校	22
	2013.10.5	ソーラーカーが走る! 2013	秋田県立大学	90
	2013.10.19	“風を見る・聴く・感じる”	岩手大学	100
	2013.10.19,20	楽しいメカワールド	いわき明星大学	150
	2013.11.2,3 2014.2.5	さわって動かす機械とロボット	一関工業高等専門学校	200
北陸信越支部	2013.5.11	メカを見てさわって学ぼう!	福井工業高等専門学校	450
	2013.7.20	ロボットを間近で見よう, 触れてみよう	長野工業高等専門学校	900
	2013.8.4	長岡技術科学大学における機械系研究室の紹介と実演	長岡技術科学大学	607
	2013.8.21,22	ペットボトルロケット教室	金沢工業大学	50
	2013.9.28	地震計を作って揺れを測ろう	富山大学	50
関東支部	2013.8.2,3	社会に貢献する機械工学-「ものづくり」への招待-	横浜国立大学	592
	2013.10.12,13	メカの世界 2013	東京工業大学	4,000
	2013.10.19,20	わくわくどきどき, メカニカル! 2013	群馬大学	3,850
	2013.11.3	ボーイング 787 で使われている CFRP でサンドイッチを作ろう	日本大学	56
	2013.12.8	身近な材料を用いて空を飛ばす物体を手作りして遊ぼう!	東京工業高等専門学校	239
東海支部	2013.7.28	計上記憶材料を体験し応用を考えよう・昆虫の飛行や飛行機の流れを見よう	愛知工業大学	800
	2013.10.12			
	2013.8.6	燃料電池製作模擬授業	大同大学	100
	2013.8.8	知ろう! 機械工学の先端研究	三重大学	400
	2013.8.24	両輪駆動バイクの展示走行	静岡理工科大学	982
	2013.8.31	こんなところに機械工学	岐阜工業高等専門学校	740
	2013.10.12,13	教育・研究設備の展示, 自作ロボット及びエコランカーの展示・実演	豊田工業高等専門学校	950
	2013.10.12,13	飛行体や車やロボットで遊ぼう	愛知工科大学自動車短期大学・ 愛知工科大学	56
	2013.10.13	ロボットの展示・操縦体験・ロボコンの世界をのぞいてみよう!	豊橋技術科学大学	200
	2013.10.27,28	楽しんで学べる創造機械工学展	鈴鹿工業高等専門学校	400
	2013.11.2,3	つかみはOK! ロボット展	中部大学	310
	2013.11.2,3	流体を用いた玩具を動かそう!	沼津工業高等専門学校	200
	2013.12.20	次世代機械系技術者事業・高大連携ものづくり実習(簡易スタンド製作)	名古屋大学	12
	2013.11.16,17	「メカライフの世界」展	神戸市立青少年科学館	861
中国四国支部	2013.7.27,28			
	2013.8.5	ソーラーカーでエネルギーを考えよう	弓削商船高等専門学校	124
	2013.8.9			
	2013.9.6,7	地球環境に優しいスターリングエンジン・スターリングクーラーの体験授業	米子工業高等専門学校	1,600
	2013.11.16			
	2013.8.10	エコカーに乗って燃費を測ってみよう	香川高等専門学校	40
	2013.8.24,25	ものづくり工房 in 高知高専 2013	高知工業高等専門学校	41
	2013.9.27			
	2013.10.12,13			
	2013.10.22	作って学ぼう“飛ぶ”のしくみ-クイズ大会&ペーパーグライダー工作教室-	松江市立大庭小学校 松江工業高等専門学校 奥出雲町立仁多中学校 松江市立出雲郷小学校	193
2013.12.1				
2013.11.2,3	レスキューロボットを作ってみよう! 動かしてみよう!	出雲ドーム	9,000	

申請組織	開催日	行事名	会場	参加人数
九州支部	2013.7.30	「メカライフの世界」展 ようこそメカワールドへ	都城工業高等専門学校	652
	2013.8.3	2013 メカワールド in Kagoshima University	鹿児島大学	160
	2013.8.8	メカライフの世界展「機械工学の最新研究に触れてみよう」	佐賀大学	80
	2013.8.11	熊本高専オープンキャンパス 2013 見る！触れる！機械工学の研究・実験	熊本高等専門学校	461
	2013.9.29	KSUロボットプログラミングコンテスト「秋のロボット運動会」	九州産業大学	30
	2013.10.12～14	ロボットバトル 2013	アートプラザ	300
	2013.10.19,20	一木祭 “メカトロニクス装置の展示 “	日本文理大学	200
	2013.10.19,20	楽しいメカニカルワールド	長崎市科学館	500
	2013.10.19,20	ロボメカワールド～ロボット制御技術を応用した機械たち～	北九州工業高等専門学校	754
	2013.10.26	鹿児島高専文化祭「ロボットのしくみを学ぼう」	鹿児島工業高等専門学校	50
	2013.11.2	ボンボン船を作ってみよう！	佐世保工業高等専門学校	100
	2013.11.2	夢科学探検 2013	熊本大学	400
	2013.11.3,10	メカトピア 2013	久留米工業高等専門学校	250
	2013.11.4	ロボットと遊ぼう/スターリングエンジン	大分大学	528
	2013.11.17	簡単な音と振動の実験室	宮崎大学	300
	2013.11.23	ちびっ子エンジニアリング体験教室	琉球大学	46
	2013.11.23,24	工大祭 “メカニクスボ” ～Mechani-Expo2013～	九州工業大学	500
	2013.11.23,24	サイエンスワールド 2013	九州大学	600
	合計	55 件		

2・3・2 その他（2013年度「機械工学振興事業資金」助成行事）

申請組織	開催日	行事名	会場	参加人数
関東支部	2013.7.23～2013.8.4	夏休みサイエンススクエア 2013「おもしろメカニカルワールド」	国立科学博物館	2,000
関東支部 茨城ブロック	2013.7.17	第3回学生のためのなるほど技術者講演会	茨城大学	79
関東支部 神奈川ブロック	2013.8.2 2013.8.4	小中学生工作教室～スターリングエンジンの制作～	関東学院大学 川崎市産業振興会館	140
関東支部 東京ブロック	2013.8.5,6	小中学生のための夏休みメカ教室	日本科学未来館	160
関東支部 群馬ブロック	2013.11.17	平成 25 年度 第 20 回小中高校生向けイベント メカマフェア 2013	群馬大学	792
東海支部	2013.6.22	会員シニア層と中小企業および大学との交流事業	刈谷市総合文化センター	18
	2013.8.6	小・中学生のためのハイテクイベント	産業技術記念館	62
	2013.10.8,9,15	第2回機械工学基礎講座「機械設計」	名城大学	17
関西支部シニア会	2013.8.3	親子の理科工作教室	高槻市教育センター	160
	2013.8.17		神戸市総合教育センター	
	2013.8.25		堺伝統産業会館	
九州支部	2013.8.3	おもしろメカニカルワールド	北九州工業高等専門学校	670
	2013.8.3,24		長崎大学	
	2013.11.2		熊本大学	
流体工学部門	2013.8.13,14	第 19 回流れのふしぎ展	日本科学未来館	2,000
	2013.11.9	第 12 回流れの夢コンテスト	九州大学	100
動力エネルギーシス テム部門	2013.8.2	JSME ジュニア会友向け 機械の日特別企画 親子見学会－自由研究コンクール～ 日本エネルギー産業の発展、現在、そして未来へ～	日立シビックセンター科学館・日立 事業所・日立研究所	37
環境工学部門	2013.8.21	夏休み親子向けイベント(熱を体験してみよう)	環境エネルギー館	18
	2013.8.24	手作りで音を楽しもうー環境にやさしい夏休み親子向けイベント	東芝科学館	33
設計工学・システム 部門	2013.10.22	特別シンポジウム「最新設計技術－世界は今－」	琉球大学	51
生産加工・工作機械 部門	2013.7.13,14	コンピュータ支援ものづくり体験	九州工業大学	50
	2013.11.9	理工系大学生・大学院生・高専生を対象としたセミナー 「ものづくり最前線」	大阪大学	34
ロボティクス・メカト ニクス部門	2013.3.23,24	第 16 回ロボットグランプリ	科学技術館	1,800
宇宙工学部門	2013.11.16	実践セミナー 宇宙開発におけるシステムズエンジニアリング	東京工業大学	91
	2013.6.15,16	第 25 回知能ロボットコンテストフェスティバル 2013	仙台市科学館	1,650
	2013.8.3,4,17,24	夏休みキッズ科学技術セミナー	札幌市白石区民センター 北海道大学学術交流会館 北海道工業大学ロボティクス工房	380
	2013.7.13,30,31	第7,8回ロボット工房	群馬大学	22
	2013.9.29	第 13 回ロボット・トライアスロン札幌大会	北海道工業大学	116
2013.11.3	～メカの世界へようこそ～機械工学への招待	首都大学東京	260	
合計	25 件			10,740 人

2・4 国際連携委員会

委員長 成田吉弘 他 9 名、開催 2 回

1. JSME News Vol. 24, No. 1 (International Standardization of JSME, 2013年7月) の編修、発行をした。
2. タイ機械学会 (TSME: Thai Society of Mechanical Engineers) 主催の第 4 回 TSME-ICoME (International Conference on Mechanical Engineering) に矢部会長、成田委員長、花村委員を派遣し、矢部会長が開会式でのスピー

ーチを行うとともに、本会より浦隈教授 (九州工業大学) を派遣し、基調講演を行った。また、同会議において、TSME-JSME Open Panel SessionをTSMEと合同で企画した。

3. インドネシア機械工学高等教育コンソーシアム (ICEM: Indonesian Consortium of Mechanical Engineering Higher Education) の年次大会に、成田委員長、関下幹事を派遣し、本会国際チャプターの紹介を行うとともに、更なる両国の連携に関して意見交換を行った。また、本会機械力

学・計測制御部門の振動工学データベース研究会の幹事を努めている矢部一明氏(東洋エンジニアリング)を派遣し、講義を行った。

4. 本会より矢部会長, 成田国際連携委員会委員長, 佐田企画理事を中国に派遣し, 中国機械工程学会 (CMES: Chinese Mechanical Engineering Society) の年次大会の席上に置いて, 本会と韓国機械学会 (KSME: Korean Society of

Mechanical Engineers), CMESの3団体で, ジョイントセッションを行った。

5. 米国機械学会 (ASME: American Society of Mechanical Engineers) 主催のASME IMECE(に金子前会長を派遣し, Plenary Talk を行った。

日本機械学会の国際連携活動について

時期	2013年10月	2013年10月	2013年11月	2013年11月
会議のテーマ	タイ機械学会主催国際会議 TSME-ICoMEへ開会挨拶、基調講演のため矢部会長ら4名を派遣。	インドネシア機械工学高等教育コンソーシアム(ICME)年次大会	CMES年次大会 KSME-CMES-JSME Meeting	ASME IMECE 2013 Plenary Talk
開催日時	2013年10月16日～18日	2013年10月23日～24日	2013年11月5日	2013年11月8日
開催場所	タイ、パタヤ	インドネシア バンダールランブ	中国、合肥	San Diego, USA
本会参加者	矢部会長、花村国際連携委員会委員、成田国際連携委員会委員長、浦環(九工大)	成田国際連携委員会委員長、関下国際連携委員会幹事、矢部一明(東陽エンジニアリング)	矢部会長、成田国際連携委員会委員長、佐田企画理事	金子前会長
報告記事				
会議の規模	大	大	大	

2・5 定期刊行物〔論文集(電子版), 英文ジャーナル(電子版)〕

2・5 定期刊行物〔学術誌(電子版)〕

(a) 日本機械学会論文集(電子版)

今期に発行した論文集A編, B編, C編は第799号~808号の合計27号を発行し終了となった。次のテーマの特集号を発行した。

- 1) 2013年3月号B編, 79巻, 799号「第17回動力・エネルギー技術シンポジウム」動力エネルギー部門
- 2) 2013年5月号B編, 79巻, 801号「環境工学総合シンポジウム2012」環境工学部門
- 3) 2013年5月号C編, 79巻, 801号「D&D2012」機械力学・計測制御部門
- 4) 2013年6月号A編, 79巻, 802号「M&M2012材料力学カンファレンス」材料力学部門
- 5) 2013年8月号A編, 79巻, 804号「第20回機械材料・材料加工技術講演会」機械材料・材料加工部門
- 6) 2013年8月号B編, 79巻, 804号「空力騒音研究の最前線」環境工学部門
- 7) 2013年10月号C編, 79巻, 806号「TRANSLOG2012/J-RAIL2012」交通・物流部門
- 8) 2013年11月号C編, 79巻, 807号「第22回設計工学・システム部門講演会」設計工学・システム部門
- 9) 2013年12月号B編, 79巻, 808号「第18回動力・エネルギー技術シンポジウム」動力エネルギー部門
- 10) 2013年12月号C編, 79巻, 808号「生産加工・工作機械の規範2012」生産加工・工作機械部門

なお, これらの論文集は, (独) 科学技術振興機構(JST)のホームページ(J-STAGE)上に毎月25日掲載し, 閲覧無料で公開している。

詳細は表1参照。

(b) 英文ジャーナル(電子版)

今期に発行した部門独自の編集・運営による部門英文ジャーナル(電子版)は, 合計11誌である。Journal of Fluid Science and Technology, Journal of Thermal Science and Technology, Journal of Biomechanical Science and Engineering, Advanced Mechanical Design, Systems, and Manufacturingは, 本会学術誌として継続する。Journal of Environment and Engineering, Journal of Solid Mechanics and Materials Engineering, Journal of System Design and Dynamics, Journal of Power and Energy Systems, Journal of Computational Science and Technology, Journal of Space Engineering, Journal of Mechanical Systems for Transportation and Logisticsは, 2013年12月を持って終了となった。部門英文ジャーナルでは, 次のテーマの特集号を発行した。

- 1) JFST Vol.8 (2013), No.2: Special Issue of the Ninth International Conference on Flow Dynamics (ICFD2012)
- 2) JTST Vol.8 (2013), No.2: Special Issue of the Ninth

International Conference on Flow Dynamics (ICFD2012)

- 3) JBSE Vol.8 (2013), No.3: Special Issue on Trans-disciplinary Flow Dynamics
- 4) JAMDSM Vol.7 (2013), No.1: Special Issue: 2012 ASME-ISPS/JSME-IIP Joint International Conference on Micromechanics for Information and Precision Equipment (MIPE 2012) Santa Clara, 2012
- 5) JAMDSM Vol.7 (2013), No.5: Special Issue on the 3rd Asian Conference on Design and Digital Engineering (ACDDE2012)
- 6) JSMME Vol.7 (2013), No.2: Special Issue on the Asian Symposium on Materials & Processing 2012
- 7) JSMME Vol.7 (2013), No.3: Special Issue on the 2012 M&M (Mechanics and Materials Division) Young Researchers' Symposium
- 8) JSDD Vol.7 (2013), No.2: Special Issue: Reviews of Japan's Rotordynamics Development
- 9) JSDD Vol.7 (2013), No.4: Special Issue on D&D2012
- 10) JPES Vol.7 (2013), No.2: Special Issue on 20th International Conference of Nuclear Engineering
- 11) JCST Vol.7 (2013), No.2: Special Issue on International Computational Mechanics Symposium 2012, Kobe
- 12) JMTL Vol.6 (2013), No.2: Special Issue on TRANSLOG2012 & J-RAIL2012

なお, これらの英文ジャーナルは, (独) 科学技術振興機構(JST)のホームページ(J-STAGE)上に掲載し, 閲覧無料で公開している。詳細は表2参照。

(c) 新学術誌(電子版)

新学術誌としてMechanical Engineering Reviews Vol.1, No.1, 日本機械学会論文集/Transactions of the JSME (in Japanese) Vol.80, No.809, No.810, Mechanical Engineering Journal Vol.1, No.1を創刊した。

なお, これらの新学術誌は, (独) 科学技術振興機構(JST)のホームページ(J-STAGE)上に掲載し, 閲覧無料で公開している。詳細は表3参照。

表1 日本機械学会論文集（電子版）

(2013. 3. 1~2013. 12. 31)

巻一号 年月	編	巻頭言 研究随想 研究展望他		論文		技術論文		再録論文		ノート		誌上討論		総ページ		総ページ		
		頁数	編数	頁数	編数	頁数	編数	頁数	編数	頁数	編数	頁数	編数	頁数	編数	頁数	編数	
79 - 799 2013年 3月	A	0	0	135	11	0	0	0	0	15	3	0	0	150	14	851	86	
	B	1	1	174	16	0	0	12	1	67	14	0	0	254	32			
	C	0	0	373	32	47	4	12	1	15	3	0	0	447	40			
79 - 800 2013年 4月	A	0	0	125	10	18	2	0	0	10	2	0	0	153	14	728	65	
	B	0	0	227	18	10	1	0	0	9	2	0	0	246	21			
	C	0	0	307	28	22	2	0	0	0	0	0	0	329	30			
79 - 801 2013年 5月	A	0	0	140	13	34	3	0	0	0	0	0	0	174	18	1119	113	
	B	1	1	240	19	0	0	0	0	93	20	0	0	334	40			
	C	11	2	574	52	16	1	0	0	10	2	0	0	611	57			
79 - 802 2013年 6月	A	1	1	116	9	0	0	16	1	100	21	0	0	233	32	760	79	
	B	1	1	107	10	16	1	0	0	0	0	0	0	124	12			
	C	2	1	373	31	23	2	0	0	5	1	0	0	403	35			
79 - 803 2013年 7月	A	0	0	140	12	0	0	0	0	0	0	0	0	140	12	775	67	
	B	2	1	183	16	16	1	0	0	10	2	0	0	211	20			
	C	0	0	380	31	44	4	0	0	0	0	0	0	424	35			
79 - 804 2013年 8月	A	1	1	156	13	23	2	0	0	95	20	0	0	275	36	938	97	
	B	1	1	327	28	13	1	0	0	5	1	0	0	346	31			
	C	10	2	277	24	15	1	0	0	15	3	0	0	317	30			
79 - 805 2013年 9月	A	0	0	42	3	14	1	0	0	15	3	0	0	71	7	513	46	
	B	0	0	133	13	0	0	0	0	0	0	0	0	133	13			
	C	0	0	289	24	15	1	0	0	5	1	0	0	309	26			
79 - 806 2013年 10月	A	0	0	93	7	41	3	0	0	10	2	0	0	144	12	1311	113	
	B	0	0	409	33	37	3	0	0	9	2	0	0	455	38			
	C	1	1	592	51	114	10	0	0	5	1	0	0	712	63			
79 - 807 2013年 11月	A	0	0	114	9	16	1	0	0	10	2	0	0	140	12	872	79	
	B	5	1	179	15	11	1	13	1	0	0	0	0	208	18			
	C	1	1	472	41	34	3	0	0	15	3	2	1	524	49			
79 - 808 2013年 12月	A	0	0	157	13	0	0	0	0	5	1	0	0	162	14	1132	118	
	B	26	5	165	14	14	1	12	1	132	27	0	0	349	48			
	C	9	2	547	47	30	3	26	2	9	2	0	0	621	56			
総計	A	2	2	1218	100	146	12	16	1	260	54	0	0	1642	169	5373	863	
	B	37	11	2144	182	117	9	37	3	325	68	0	0	2660	273			
	C	34	9	558	361	360	31	38	3	79	16	2	1	1071	421			
	A+B+C	73	22	3920	643	623	52	91	7	664	138	2	1	5373	863			
前年度(2012.3~2013.2)			130	21	6212	533	427	37	19	2	574	119	0	0	7362	712		

表2 英文ジャーナル（電子版）

(2013. 1. 1~2013. 12. 31)

Journal 名 巻, 号	登録アドレス	登録日	巻頭言等 ページ数	件数	Papers ページ数	件数	総ページ数
Journal of Fluid Science and Technology Vol.8, No.1	http://www.jstage.jst.go.jp/browse/jfst	2013/1/16- 随時公開	0	0	145	11	145
Journal of Fluid Science and Technology Vol.8, No.2		2013/7/31 一斉公開	1	1	86	7	87
Journal of Fluid Science and Technology Vol.8, No.3		2013/8/23- 随時公開	0	0	243	17	243
		小計	1	1	474	35	475
Journal of Thermal Science and Technology Vol.7, No.1	http://www.jstage.jst.go.jp/browse/jtst	2013/1/11- 随時公開	0	0	335	23	335
Journal of Thermal Science and Technology Vol.7, No.2		2012/7/31 一斉公開	1	1	111	9	112
Journal of Thermal Science and Technology Vol.7, No.3		2013/8/23- 随時公開	0	0	165	12	165
		小計	1	1	611	44	612
Journal of Biomechanical Science and Engineering Vol.8, No.1	http://www.jstage.jst.go.jp/browse/jbse	2013/2/4- 随時公開	0	0	103	8	103
Journal of Biomechanical Science and Engineering Vol.8, No.2		2013/6/28- 随時公開	0	0	93	7	93
Journal of Biomechanical Science and Engineering Vol.8, No.3		2013/7/31 一斉公開	1	1	95	8	96
Journal of Biomechanical Science and Engineering Vol.8, No.4		2013/12/9- 随時公開	0	0	63	5	63
		小計	1	1	354	28	355
Journal of Environment and Engineering Vol.8, No.1	https://www.jstage.jst.go.jp/browse/jee	2013/1/31- 随時公開	0	0	56	4	56
		小計	0	0	56	4	56

Journal名 巻号	登録アドレス	登録日	巻頭言等 ページ数	件数	Papers ページ数	件数	総ページ数
Journal of Solid Mechanics and Materials Engineering Vol.7,No.1	http://www.jstage.jst.go.jp /browse/jmmp	2013/1/31 一斉公開	0	0	123	10	123
Journal of Solid Mechanics and Materials Engineering Vol.7,No.2		2013/3/29 一斉公開	1	1	215	23	216
Journal of Solid Mechanics and Materials Engineering Vol.7,No.3		2013/5/31 一斉公開	1	1	132	11	133
Journal of Solid Mechanics and Materials Engineering Vol.7,No.4		2013/7/31 一斉公開	0	0	47	4	47
Journal of Solid Mechanics and Materials Engineering Vol.7,No.5		2012/9/30 一斉公開	0	0	20	2	20
Journal of Solid Mechanics and Materials Engineering Vol.7,No.6		2013/11/29 一斉公開	0	0	72	5	72
			2	2	609	55	611
Journal of System Design and Dynamics Vol.7,No.1	http://www.jstage.jst.go.jp /browse/jsdd/	2013/3/15 一斉公 開	0	0	78	6	78
Journal of System Design and Dynamics Vol.7,No.2		2013/6/28 一斉公開	1	1	174	12	175
Journal of System Design and Dynamics Vol.7,No.3		2013/9/30 一斉公開	0	0	62	5	62
Journal of System Design and Dynamics Vol.7,No.4		2013/12/27 一斉公開	1	1	290	22	291
		小計	2	2	604	45	606
Journal of Advanced Mechanical Design, Systems, and Manufacturing Vol.7,No.1	http://www.jstage.jst.go.jp /browse/jamdsm/	2012/2/28 一斉公開	1	1	93	8	94
Journal of Advanced Mechanical Design, Systems, and Manufacturing Vol.7,No.2		2013/3/1- 随時公開	0	0	200	16	200
Journal of Advanced Mechanical Design, Systems, and Manufacturing Vol.7,No.3		2013/5/1- 随時公開	0	0	203	15	203
Journal of Advanced Mechanical Design, Systems, and Manufacturing Vol.7,No.4		2013/7/31- 随時公開	0	0	309	24	309
Journal of Advanced Mechanical Design, Systems, and Manufacturing Vol.7,No.5		2013/11/29 一斉公開	0	0	68	6	68
Journal of Advanced Mechanical Design, Systems, and Manufacturing Vol.7,No.6		2013/12/2- 随時公開	0	0	43	3	43
		小計	1	1	916	72	917
Journal of Power and Energy Systems Vol.7,No.1	http://www.jstage.jst.go.jp /browse/jpes/	2013/1/24- 随時公開	0	0	63	4	63
Journal of Power and Energy Systems Vol.7,No.2		2013/6/28 一斉公開	1	1	73	5	74
Journal of Power and Energy Systems Vol.7,No.3		2013/9/3- 随時公開	0	0	39	3	39
		小計	1	1	175	12	137
Journal of Computational Science and Technology Vol.7, No.1	http://www.jstage.jst.go.jp /browse/jcst/	2013/1/24- 随時公開	0	0	112	8	112
Journal of Computational Science and Technology Vol.7, No.2		2013/6/28 一斉公開	1	1	240	20	241
Journal of Computational Science and Technology Vol.7, No.3		2013/7/26- 随時公開	0	0	83	6	83
		小計	1	1	435	34	436
Journal of Space Engineering Vol.6,No.1	http://www.jstage.jst.go.jp /browse/spacee/	2013/5/31 随時公開	0	0	55	4	55
		小計	0	0	55	4	55
Journal of Mechanical Systems for Transportation and Logistics Vol.6, No.1	http://www.jstage.jst.go.jp /browse/jmtl/	2013/1/16- 随時公開	0	0	88	7	88
Journal of Mechanical Systems for Transportation and Logistics Vol.6, No.2		2013/10/31 一斉公開	1	1	60	6	61
		小計	1	1	148	13	149
		総合計	11	11	4437	346	4409

表3 日本機械学会学術誌（電子版）

(2014. 1. 1～2014. 2. 28)

Journal 名	掲載アドレス	巻 Vol.	号 No.	掲載日	Preface 他 掲載数	Papers 掲載数	総掲載数
Mechanical Engineering Reviews	https://www.jstage.jst.go.jp/browse/mer	1	1	2014/1/1 一斉公開	1	7	8
				小計	1	7	8
日本機械学会論文集 /Transactions of the JSME (in Japanese)	<a href="https://www.jstage.jst.go.jp/browse/tran
sjsme">https://www.jstage.jst.go.jp/browse/tran sjsme	80	809	2014/1/25 一斉公開	1	18	19
		80	810	2014/2/25 一斉公開	0	17	17
				小計	1	35	36
Mechanical Engineering Journal	https://www.jstage.jst.go.jp/browse/mej	1	1	2014/2/15 一斉公開	1	3	4
				小計	1	3	4
Journal of Fluid Science and Technology	http://www.jstage.jst.go.jp/browse/jfst/	9	1	2014/1/24- 随時公開	0	4	4
				小計	0	4	4
Journal of Thermal Science and Technology	http://www.jstage.jst.go.jp/browse/jtst/	9	1	2014/2/14- 随時公開	0	1	1
				小計	0	1	1
Journal of Biomechanical Science and Engineering	http://www.jstage.jst.go.jp/browse/jbse/	9	1	2014/1/28- 随時公開	0	2	2
				小計	0	2	2
Journal of Advanced Mechanical Design, Systems, and Manufacturing	<a href="http://www.jstage.jst.go.jp/browse/jamds
m/">http://www.jstage.jst.go.jp/browse/jamds m/	8	1	2014/2/3- 随時公開	0	4	4
				小計	0	4	4
				総合計	3	56	59

2・6 表彰事業

1. 日本機械学会賞（技術功績）4件，同（論文）16件，同（技術）7件，日本機械学会奨励賞（研究）20件，同（技術）19件，日本機械学会教育賞3件を決定した。（別掲）
2. 日本機械学会優秀製品賞3件を決定した。（別掲）
3. 日本機械学会畠山賞（2013年度）受賞者として341名を決定した。
4. 日本機械学会三浦賞（2013年度）受賞者として189名を決定した。
5. 日本機械学会若手優秀講演フェロー賞95件を決定した。
6. 標準事業表彰（2013年度）受賞者として3名を決定した。
7. 文部科学大臣表彰科学技術賞（開発部門）候補1件，同科学技術省（若手技術者賞）候補6件，谷川熟技術振興基金熟技術賞候補1件，東レ研究助成候補1件，FA財団論文賞候補3件，油空圧機器技術振興財団論文賞候補1件，工作機械技術振興財団論文賞候補4件